I·O DATA

TVチューナー搭載液晶ディスプレイ

LCD-TV175CBR（17型）
LCD-TV195CBR（19型）
取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

M-MANU200241-03

もくじ

はじめに

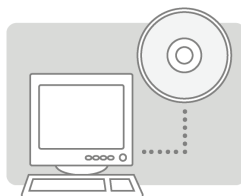
このたびは、「LCD-TV175CBR/TV195CBR」（以下、「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いします。

■本書で説明していること

本書ではパソコン、TV・ビデオの接続方法、サポートソフトのインストール、TV・ビデオを見るための操作方法について説明しています。
その他の詳しい説明はオンラインマニュアルをご覧ください。
オンラインマニュアルには、パソコン接続時の表示の調整/設定方法や、本製品の仕様について記載されています。

オンラインマニュアルの参照方法

1　添付の「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）を、CD-ROMドライブにセットします。
→自動的にオートランメニューが表示されます。



2　［オンラインマニュアル］をクリックし、「LCD-TV175CBR/TV195CBR」を選択後、「オンラインマニュアル」ボタンをクリックします。
→オンラインマニュアルが表示されます。

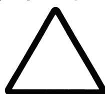
安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意表示

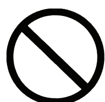
危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



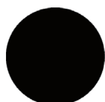
この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

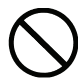
例）　「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危険


分解禁止

本製品を修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。


禁止

電池について、以下のことにご注意ください。

発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因となります。

- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
  また、60℃以上の場所、車中に放置しないでください。
- 水などでぬらしたりしないでください。
- （＋）（－）を逆に接続しないでください。
- （＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しないでください。
- ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばないでください。
- 定格条件以外での使用をしないでください。
- くぎを刺したり、分解・改造をしないでください。
- 投げる、ハンマーでたたくなどの強い衝撃を与えないでください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わないでください。

⚠ 警告


厳守

本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。

警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源を切って、AC コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


厳守

本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 作業の前に、本製品を接続する機器およびそれの周辺機器の電源を切り、AC コンセントからプラグを抜いてください。
  プラグを抜かずに作業を行うと、感電および故障の原因となります。
- 接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり火災の原因になります。


厳守

本製品の移動の際は、まず本製品を接続している機器・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜いてください。

プラグを抜かずに移動を行うと、感電および故障の原因となります。


水ぬれ
禁止

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

- 火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合は、すぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因となります。また、水分が内部へ浸入すると、故障の原因になります。


ぬれ手
禁止

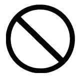
ぬれた手で本製品を扱わないでください。

感電や、本製品の故障の原因となります。


厳守

決められた電流内で使用してください。

出力電流の絶対最大定格を超えた電流で本製品を使用すると、火災・感電・故障の原因となります。


禁止

故障や異常のまま、通電しないでください。

本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。また、本製品に通電をしないでください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。


厳守

ACアダプターについては、以下にご注意ください。

- 必ず添付または指定の AC アダプターを使用してください。
- AC アダプターのケーブル部分を加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- AC アダプターを製品本体から抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- AC アダプターにものを乗せたり、かぶせたりしないでください。
- 保温・保湿性の高いものの近くで使用しないでください。
  （じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）


厳守


感電注意


発火注意

ACケーブルについては、以下にご注意ください。

- 必ず添付または指定の AC ケーブルを使用してください。
- AC ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- AC ケーブルを AC コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- AC ケーブルの電源プラグは、ぬれた手で AC コンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- 本製品を長時間使わない場合は、AC ケーブルを電源から抜いてください。
  AC ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。
- 電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根本までしっかり差し込んでください。ほこりなどが付着していると接触不良で火災の原因となります。


厳守

本製品はAC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。


禁止

液晶パネルから漏れた液体（液晶）には触れないでください。

誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体（液晶）が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で 5 分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。


厳守

ACケーブルのアースリード線については、以下にご注意ください。


アース接地する


感電注意


発火注意

- 故障・漏電時の感電防止のため、必ずアースリード線を接地（アース接続）してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをAC コンセントにつなぐ前に行ってください。
- アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- アースリード線をAC コンセントに挿入、接触させると、火災・感電の原因になります。


厳守

梱包用のビニール袋については、以下にご注意ください。

- 梱包用のビニール袋は、幼児や子供の手の届かないところに保管してください。ビニール袋をかぶったりすると、窒息の恐れがあります。
- 可燃物ですので、火のそばに置かないでください。


厳守

電池の液が漏れたときは以下の指示に従ってください。

直ちに火気より離してください。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。
電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となります。

液が漏れたとき	➡	漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。
液が目に入ったとき	➡	目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
液が体や衣服についたとき	➡	すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。


厳守

電池の使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使用を中止し、弊社サポートセンターにご連絡ください。


厳守

電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください。

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。

万一、飲み込んだとき ➡ ただちに医師に相談してください。


禁止

電池を充電しないでください。

液が漏れて、けがややけどの原因となります。


厳守

電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。

 注意


禁止

本製品は以下のような場所で保管･使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所温
- 湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 静電気の影響の強い場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）

≪使用時のみの制限≫

- 保温、保湿性の高いものの近く
  （じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- 製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所


禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


注意

眼精疲労について

ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300～1000 ルクスの明るさにしてください。また、連続作業をするときは、１時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。



ケーブルについて

● ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。
足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。

● 熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。

● 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。

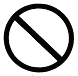


本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

● 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。

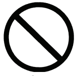
● ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

● 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。



本製品を結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。



本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。



電波障害について

他の電子機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は次のようにしてください。

● テレビやラジオなどからできるだけ離す。

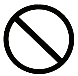
● テレビやラジオのアンテナの向きを変える。

● コンセントを別にする。



ディスプレイの角度および高さ調整時に、指をはさまないように気をつけてください。

けがの原因となることがあります。



指定の電池以外は使わないでください。指定した形以外の電池を使用した場合、故障の原因となります。



電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出してください。

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。



添付の電池は動作確認用の物です。

ご使用の際は、新しい電池をご用意ください。

お取り扱い

画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。焼き付きを防ぐために次のことを行ってください。

- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

ディスプレイの設置場所

- 風通しの良い所へ設置してください。
  内部の温度上昇を防ぐため、通気孔をふさがないでください。
- 高温にならない場所へ設置してください。
  直射日光のあたる場所、ストーブのような熱器具の近くに置くと、故障の原因になります。
- 屋内に設置してください。
  屋外で使用できる構造にはなっていないので、故障の原因になります。
- 腐食性ガスの発生しない場所、振動のない場所に設置してください。
  油煙や腐食性ガスの発生場所、振動が継続する場所に置くと、故障の原因になります。

お手入れのために

- 表示面が汚れた場合は、脱脂綿か柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
- 表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ侵入すると故障の原因になります。

廃棄について

本製品内のバックライトの中には水銀が含まれています。ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てないでください。ディスプレイの廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則にしたがってください。

バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。
（オンラインマニュアル【ハードウェア仕様】参照）
画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用のバックライトユニットへの交換が必要です。

※ ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
※ パネルおよびバックライトは１年間保証となります。

・液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。
・オンラインマニュアル【ハードウェア仕様】内のバックライトの寿命は目安です。ご利用条件により異なることもございますので、あらかじめご了承ください。

そのほか

- ご使用にならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 表示部の周囲を押さえたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損するおそれがあります。
- ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
- 表示面上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.9995%以上の有効画素と0.0005%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の取り付けや取り外しのときは、必ず、パソコン本体および周辺機器の電源を切ってから行ってください。
- 本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。送付先については巻末を参照してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。





資源有効利用促進法、JIS C 0950に定める化学物質の含有情報は
http://www.iodata.jp/jmoss/をご参照ください。

地上アナログテレビ放送終了について

■アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

本製品は、地上アナログテレビ放送用のテレビ受信機です。地上デジタルテレビ放送をご覧になるには下記をご参照ください。

■地上アナログテレビ放送用のテレビ受信機で地上デジタル放送をご覧になるには

2011年 アナログテレビ放送終了
地上デジタル放送をご覧いただくには専用チューナーが必要となります。 総務省

このマークの示してあるテレビ受信機単体では、地上デジタルテレビ放送をご覧になれません。

地上デジタルテレビ放送をご覧頂くには、地上デジタルテレビ放送用デジタルチューナーを接続する方法(注1)(注2)とケーブルテレビで視聴する方法(注3)があります。

（注1）地上デジタルテレビ放送に対応したアンテナ等が必要です。
（注2）受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビ受信機の種類により異なります。
（注3）サービス形態や受信方法等についてはケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

液晶ディスプレイの回収・リサイクルについて

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めてまいります。
本製品の電子部品、プリント基板、金属部品等には、重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、セレン、シアン、ヒ素などが含まれる場合があります。
液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は



弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製 液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりを行っております。詳細は下記窓口までお問い合わせください。

ご家庭でお使いのお客様は



弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製 液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。回収・リサイクルのご案内、お申し込みについては、下記リサイクル窓口「アイ・オー・ リサイクルステーション」にて承ります。

¥料金について



液晶ディスプレイ本体の「PCリサイクルマーク」の有無により料金が異なります。なお、PCリサイクルマークがない弊社製液晶ディスプレイを2003年10月1日以降にご購入、ご家庭でご利用いただきましたお客様には、弊社が無料でPCリサイクルマークを提供し、回収・再資源化いたします。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

http://www.iodata.jp/support/



リサイクル窓口

「アイ・オー・ リサイクルステーション」専用ダイヤル

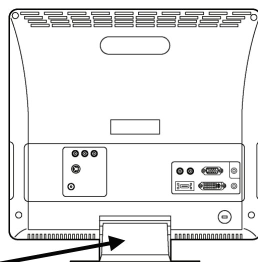
電話：076-260-3616

※受付時間　9：30～12：00　13：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
※リサイクルに関するお問い合わせのみ承っております。
　その他のご質問につきましては、右記「お問い合わせ窓口」へご相談ください。

memo

お使いになる前に

ご使用の前に、箱の内容物、各部の名称・機能を確認します。



シリアル番号（S/N）について

ユーザー登録をする際や弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にS/N(シリアル番号)が必要な場合があります。S/Nは本製品の背面に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。
（ 例： ABC1234567ZX ）

▼S/N（シリアル番号）をメモしてください。

●ユーザー登録

⇒ **http://www.iodata.jp/regist/**

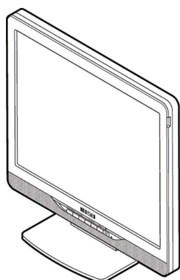
●サポートソフトのダウンロード

⇒ **http://www.iodata.jp/lib/**

箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。

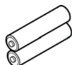
☐ 液晶ディスプレイ本体



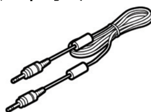
☐ リモコン



☐ 単３形乾電池（動作確認用 2個）



☐ オーディオケーブル（約1.8m）

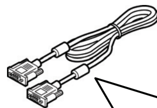


☐ LCDシリーズサポートソフト（CD-ROM）

☑ 取扱説明書（本書）

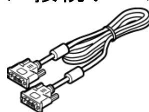
☐ ハードウェア保証書

☐ アナログ接続ケーブル（約1.5m）

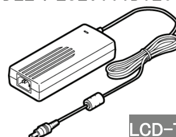


Power Macintosh(G3/G4/G5は除く)でお使いになる場合
別売のMacintosh専用交換コネクター※1（D-sub15ピン(メス)　専用D-sub15ピン(オス)）が必要です。
※1 セパレートシンクでご使用ください。

☐ デジタル接続ケーブル（約2m）

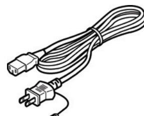


☐ ACアダプター（約1.5m）
［MODEL：LSE0111B1260］



LCD-TV175CBRのみ添付

☐ ACケーブル（約1.8m）



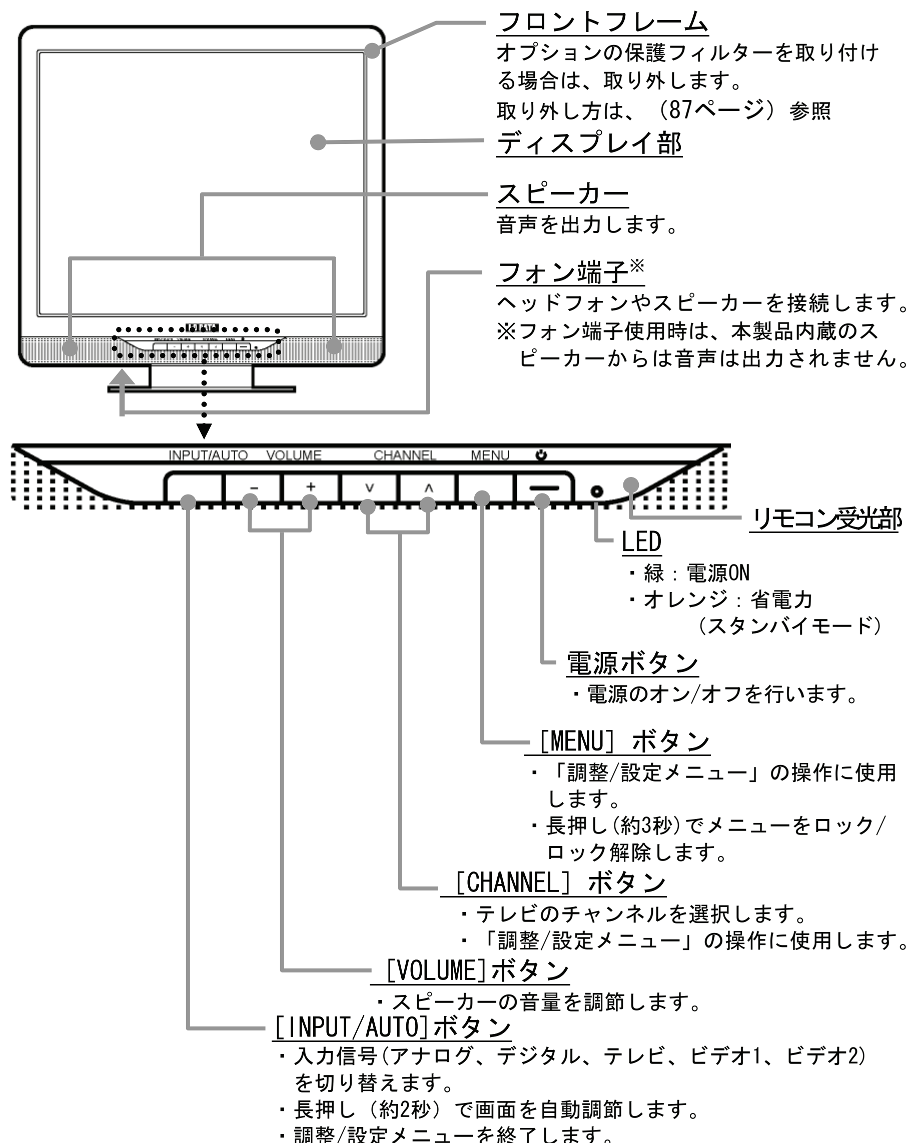
☐ ピックアップリペアサービス用申し込み用紙

- 万一、不足がございましたら弊社サポートセンターまでお知らせください。
- 箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
- 付属品の形状は記載の内容と若干異なる場合があります。

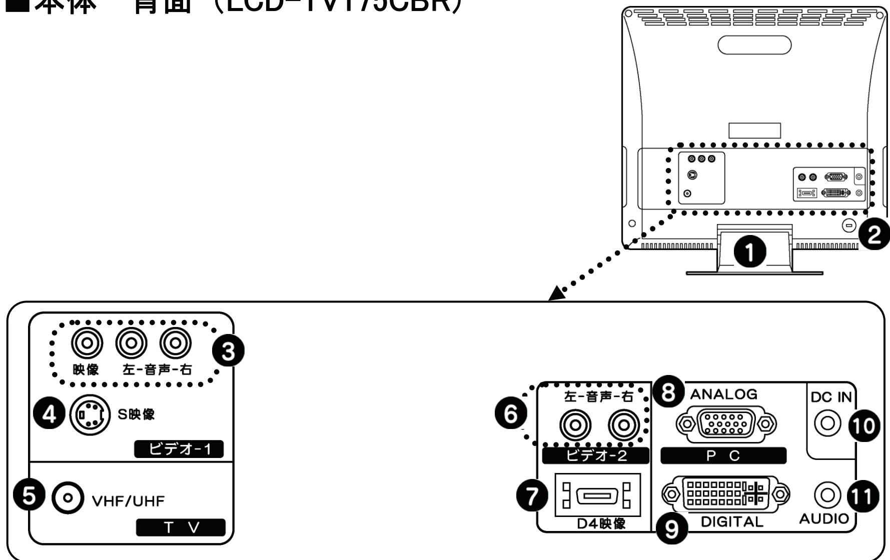
各部の名称・機能

以下の図を参照しながら、各部分の名称と機能をご確認ください。

■本体　正面

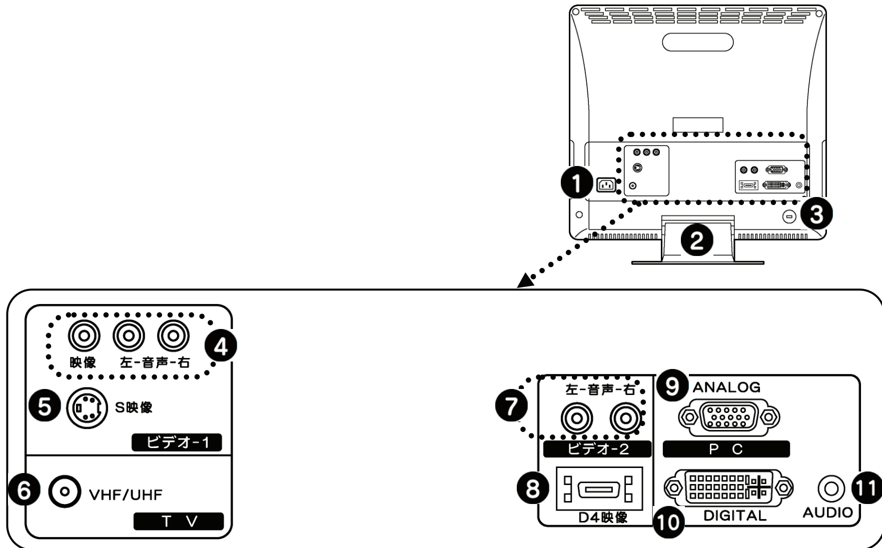


■本体　背面（LCD-TV175CBR）



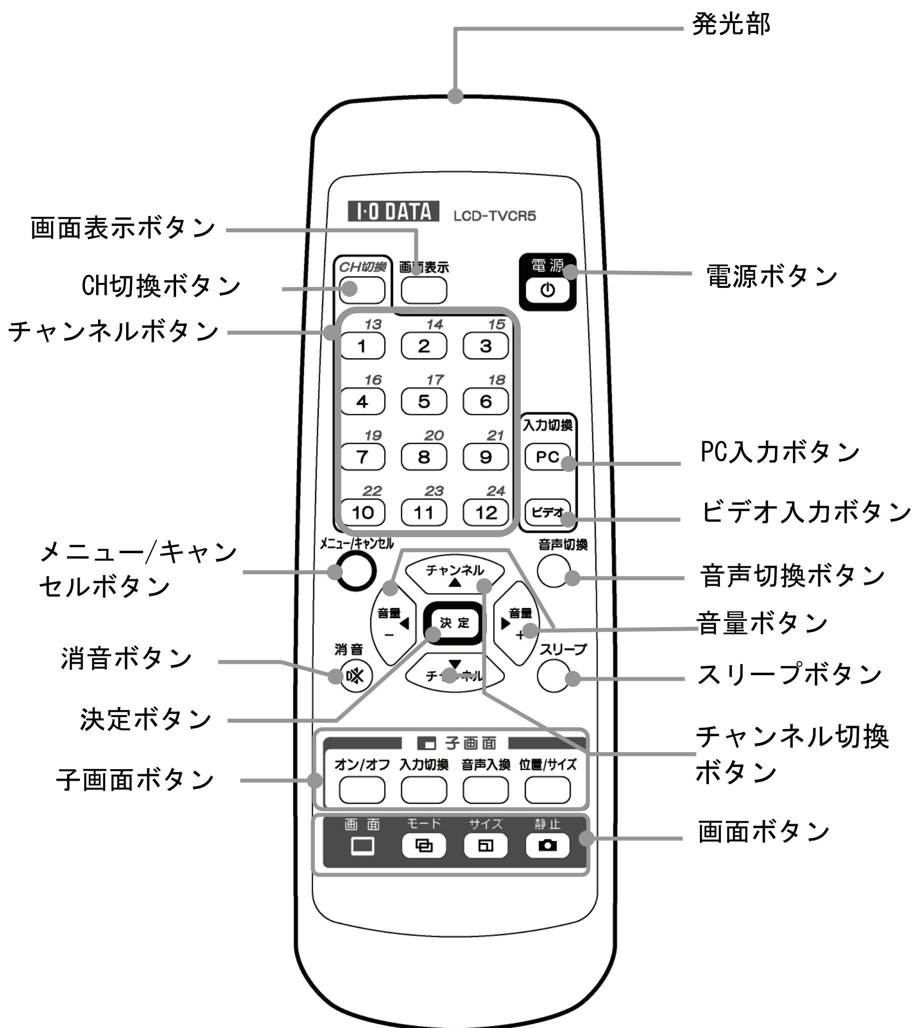
	名称	機能
❶	台座	
❷	盗難防止用ホール	必要に応じて市販のセキュリティケーブルを接続します。
❸	ビデオ1 映像/音声入力端子	ビデオ出力端子のある映像機器と接続します。別途市販のAVケーブルなどが必要です。
❹	ビデオ1　S映像 入力端子	S映像出力端子のある映像機器と接続します。 別途市販のS端子ケーブルが必要です。
❺	TVアンテナ端子	テレビのVHF/UHFアンテナケーブルまたは ケーブルテレビの信号線を接続します。
❻	ビデオ2 音声入力端子	別途市販のオーディオケーブルなどが必要です。
❼	ビデオ2 D4映像入力端子	D映像出力端子のある映像機器と接続します。別途市販のD端子ケーブルが必要です。
❽	ANALOGコネクター	添付のアナログ接続ケーブルを接続します。
❾	DIGITALコネクター	添付のデジタル接続ケーブルを接続します。
❿	DC INコネクター	添付のACアダプターを接続します。
⓫	AUDIOコネクター	添付のオーディオケーブルを接続します。

■本体　背面（LCD-TV195CBR）



	名称	機能
❶	AC INコネクター	添付のACケーブルを接続します。
❷	台座	
❸	盗難防止用ホール	必要に応じて市販のセキュリティケーブルを接続します。
❹	ビデオ1 映像/音声入力端子	ビデオ出力端子のある映像機器と接続します。別途市販のAVケーブルなどが必要です。
❺	ビデオ1　S映像 入力端子	S映像出力端子のある映像機器と接続します。 別途市販のS端子ケーブルが必要です。
❻	TVアンテナ端子	テレビのVHF/UHFアンテナケーブルまたは ケーブルテレビの信号線を接続します。
❼	ビデオ2 音声入力端子	別途市販のオーディオケーブルなどが必要です。
❽	ビデオ2 D4映像入力端子	D映像出力端子のある映像機器と接続します。 別途市販のD端子ケーブルが必要です。
❾	ANALOGコネクター	添付のアナログ接続ケーブルを接続します。
❿	DIGITALコネクター	添付のデジタル接続ケーブルを接続します。
⓫	AUDIOコネクター	添付のオーディオケーブルを接続します。

■リモコン



発光部
画面表示ボタン
CH切換ボタン
チャンネルボタン
電源ボタン
PC入力ボタン
ビデオ入力ボタン
メニュー/キャンセルボタン
音声切換ボタン
音量ボタン
消音ボタン
スリープボタン
決定ボタン
チャンネル切換ボタン
子画面ボタン
画面ボタン
I·O DATA
LCD-TVCR5
CH切換
画面表示
電源
13
14
15
1
2
3
16
17
18
4
5
6
19
20
21
7
8
9
22
23
24
10
11
12
入力切換
PC
ビデオ
メニュー/キャンセル
音声切換
チャンネル
音量
決定
消音
スリープ
子画面
オン/オフ
入力切換
音声入換
位置/サイズ
画面
モード
サイズ
静止

名称		機能
発光部		リモコンの信号が出る部分です。（カバーはありません。）
電源ボタン		電源のオン/オフを行います。オンになると本体前面のLEDランプが緑色に点灯します。 ※本体側の主電源が入った状態、または省電力モード時のみ有効です
画面表示ボタン		映像信号・音声信号情報を表示します。
チャンネルボタン CH切換ボタン		チャンネルを選択します。 CH切換ボタンを押してからチャンネルボタンを押すと13～24のチャンネルを選局することができます。
入力切換	PC入力ボタン	アナログ→デジタルの順に切り換えます。
	ビデオ入力ボタン	テレビ→ビデオ1→ビデオ2の順に切り替えます。
音声切換ボタン		ステレオ⇒モノラル、主音声⇒副音声⇒主/副の順に音声を切り換えます。
メニュー/キャンセルボタン		「設定/調整メニュー」を表示します。再度ボタンを押すと「設定/調整メニュー」を終了します。
チャンネル切換ボタン ▲ ▼		プリセットチャンネルを1チャンネル単位で切り換えます。 「設定/調整メニュー」の操作に使用します。
音量ボタン － ◀ ＋ ▶		音量の上げ下げを行います。 「設定/調整メニュー」の操作に使用します。
決定ボタン		「設定/調整メニュー」の操作に使用します。
スリープボタン		スリープタイマー設定を行います。 0分（オフ）⇒30分⇒60分⇒90分⇒120分⇒0分（オフ）の順にスリープタイマー設定時間を切り換えます。
消音ボタン		音声をミュートします。 再度ボタンを押すと元の音量に戻ります。
子画面ボタン	オン/オフ	子画面表示のオン/オフを切り換えます。（PC入力時）
	入力切換	子画面の表示を、テレビ→ビデオ1の順に切り換えます。
	音声入換	親画面と子画面の音声を入れ換えます。
	位置/サイズ	子画面の位置とサイズを選択します。
画面ボタン	モード	画面モードを設定します。
	サイズ	表示サイズを設定します。
	静止	テレビ、ビデオ映像を静止します。

memo

準備をする

本製品を使用するための準備や接続方法について説明します。

接続する

■パソコンを接続する

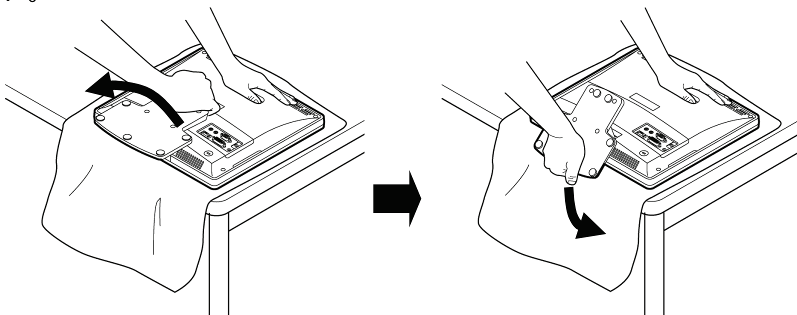
本製品は、箱から出した時点では台座が折りたたまれた状態になっています。下の手順に従って台座を起こしてください。



- **作業の際は、下に柔らかい布などを敷いて、表示面に傷がつかないようにしてください。**
- **台座を起こす場合や折りたたみの際には若干の力が必要となりますのでご注意ください。**

1 柔らかい布を敷いた水平な机の端に本製品を置き、台座を起こします。

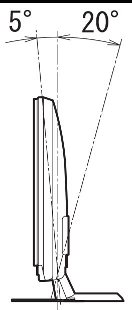
下図のように、本製品の裏面を手で押さえながら台座を起こしてください。

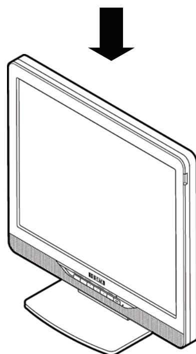




チルト調整について

- 本製品のディスプレイ部は、前に5°、後ろに20°の範囲で調節してください。この範囲以上に倒してご使用になると、本製品が転倒する恐れがあります。
- チルト調整の際、手や指をはさまないようご注意ください。



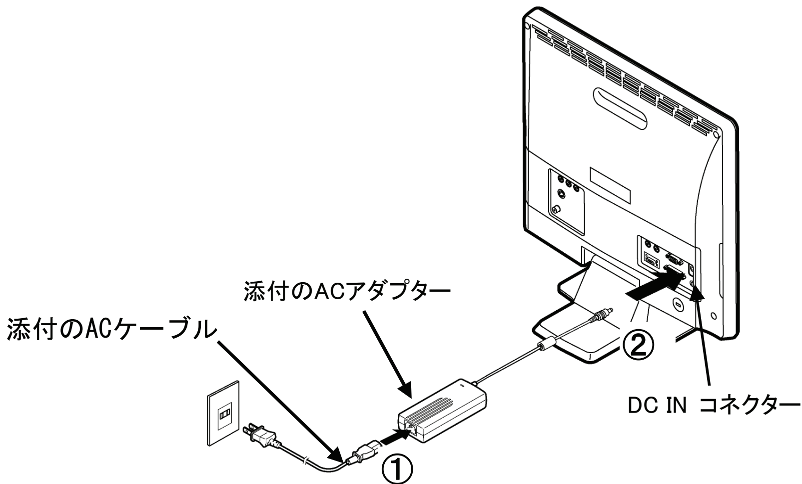


2 ACケーブル、ACアダプターを接続します。

ACケーブル、ACアダプターは必ず添付のものをご使用ください。

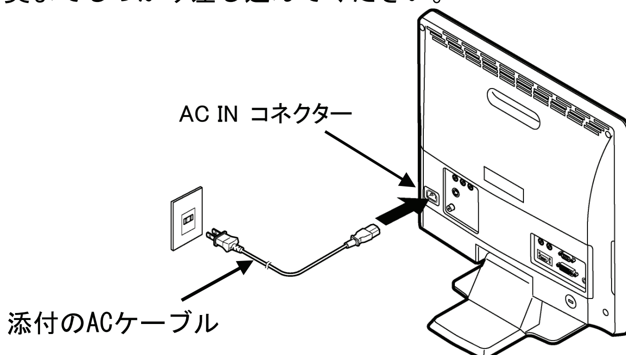
●LCD-TV175CBRの場合

①ACケーブルをACアダプターに接続します。
②本製品のDC INコネクターに添付のACアダプターを接続します。



●LCD-TV195CBRの場合

ACケーブルをAC INコネクターに接続します。
※ACケーブルはAC INコネクターの
奥までしっかり差し込んでください。



3 本製品背面に、用途にあった接続ケーブルを接続します。

各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクターは左右のネジできちんと締めてください。

アナログ接続の場合	アナログ接続ケーブルを本製品のANALOGコネクターに接続します。
デジタル接続の場合	デジタル接続ケーブルを本製品のDIGITALコネクターに接続します。

ご注意

Power Macintosh※1でRGB接続ケーブルをお使いになる場合は、別途市販のMacintosh専用変換コネクター※2（D-sub 15ピン［メス］⇔専用D-sub15ピン［オス］）が必要です。
※1：Power Macintosh G3/G4/G5 は除きます。
※2：セパレートシンクで使用してください。



アナログ接続とデジタル接続の両方を行うこともできます。例えば、パソコンが２台あり、一方がデジタル出力、もう一方がアナログ出力なら、両方を接続し、[INPUT/AUTO]ボタンまたはリモコンの［PC］ボタンで切り換えて表示することができます。

4 接続ケーブルのもう一方をパソコンに接続します。

パソコンの出力コネクター位置は、パソコンの取扱説明書でご確認ください。

アナログ接続の場合	パソコンのRGB出力コネクターに接続します。
デジタル接続の場合	パソコンのデジタルディスプレイ出力コネクターに接続します。

5 本製品のAUDIOコネクターに、添付のオーディオケーブルを接続します。

本製品のスピーカーをご使用にならない場合は接続する必要はありません。

6 オーディオケーブルのもう一方の端子をパソコンのオーディオ出力端子に接続します。

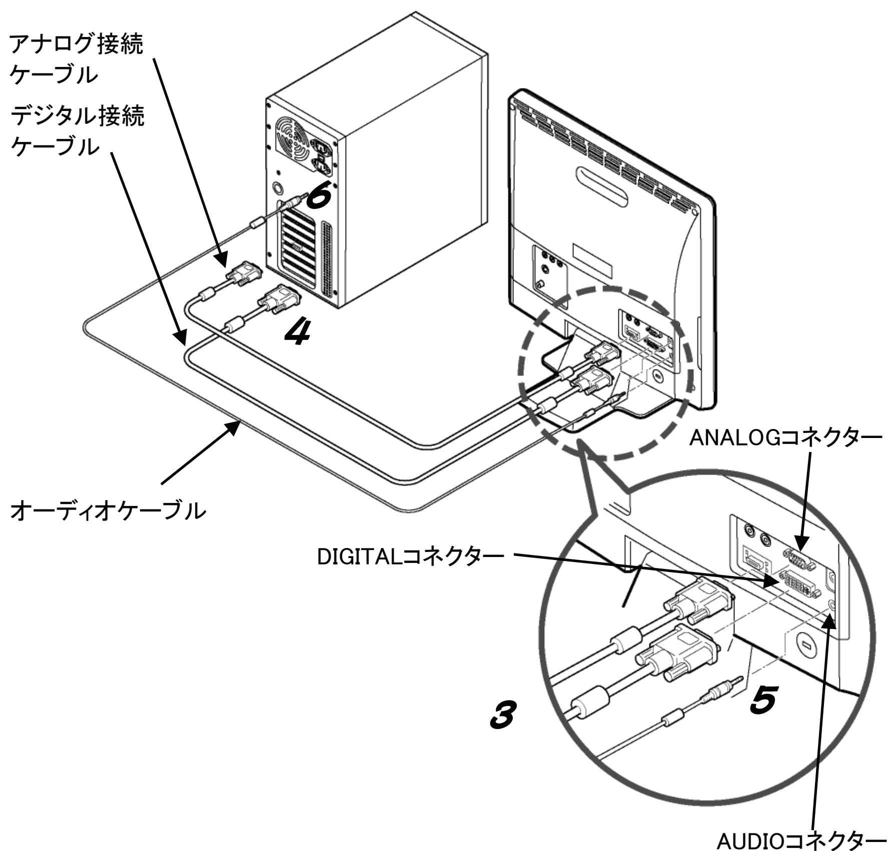
7 ACケーブルをコンセントに接続します。

ACアダプターのLEDランプが緑色に点灯します。
（LCD-TV175CBRの場合）

以上でパソコンへの接続は終了です。

> 下記の図の接続ケーブルのコネクターの位置は、LCD-TV175CBRとLCD-TV195CBRは同じです。

パソコンとの接続図



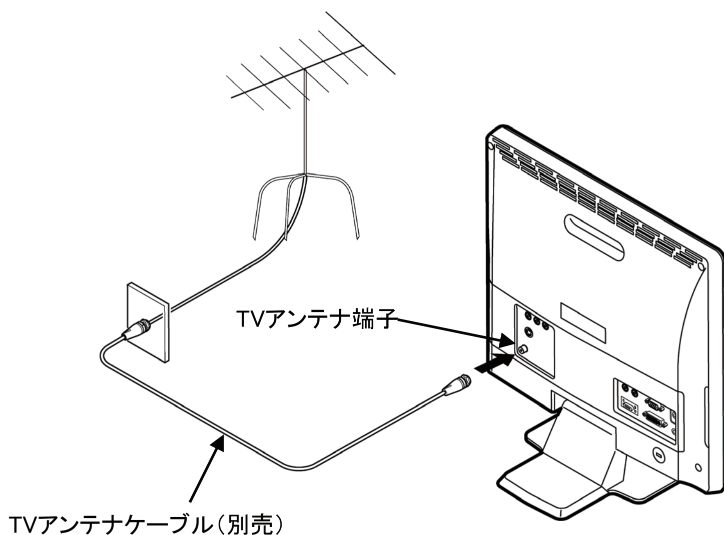
■ＴＶを見るための接続をする

本製品にアンテナを取り付けます。

1 **TVアンテナ端子にアンテナまたはケーブルテレビ信号線を接続します。**



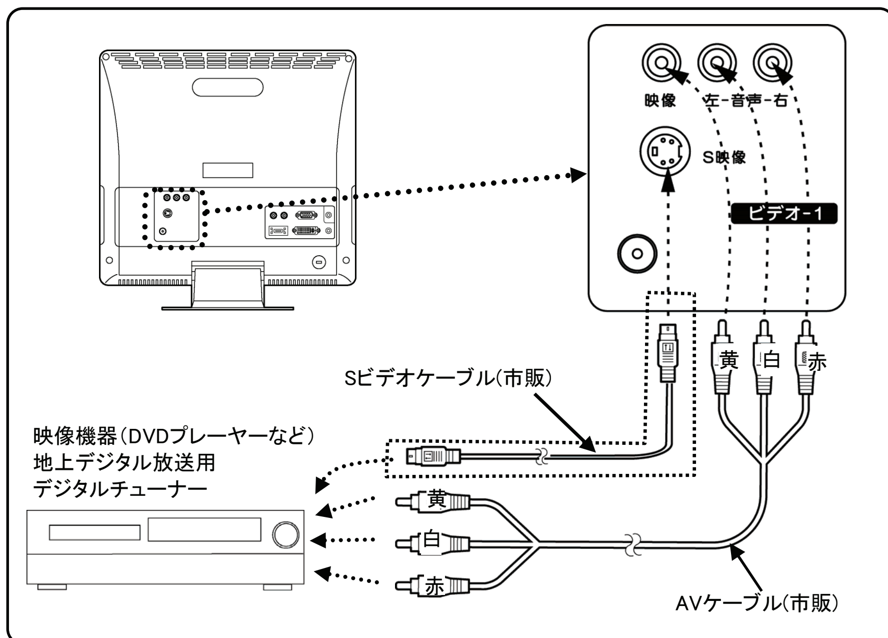
- ケーブルテレビは放送サービスが行われている地域で受信可能です。受信には使用機器ごとにケーブルテレビ会社との契約が必要です。詳しくは地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- ケーブルテレビを見るために、専用チューナーへの接続を必要とする場合があります。接続方法は専用チューナーの取扱説明書をご覧ください。



■他の機器を接続する

本製品にビデオデッキ、DVDプレーヤーやテレビゲーム機などの映像機器や地上デジタルテレビ放送用デジタルチューナーを取り付けて、DVDやゲーム、地上デジタルテレビ放送を楽しむことができます。

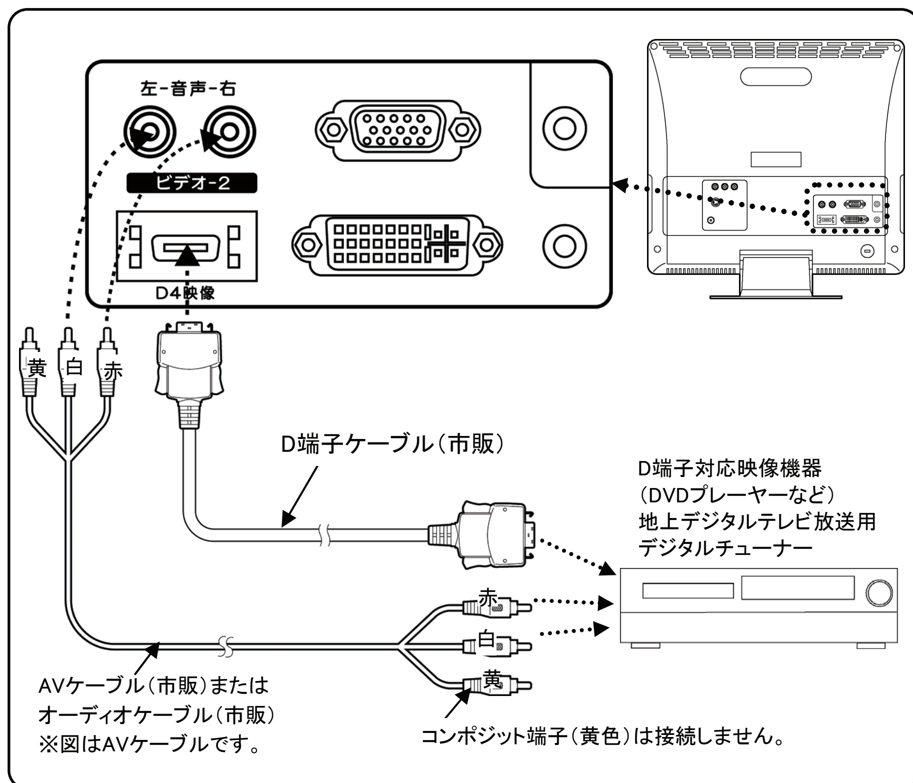
●AVケーブルまたはSビデオケーブルで接続する場合





- 映像機器にS映像出力コネクターがある場合は、本製品のS映像入力端子との接続をおすすめします。
  Sビデオ信号は輝度と彩度の信号が分かれているため、ビデオ信号よりも歪みが少なく、鮮明な画像が得られます。
- SビデオケーブルとAVケーブルの両方を接続した場合、[S映像]が優先されます。
- ビデオデッキにて劣化しているビデオテープを再生した場合、鮮明な映像が得られない場合があります。

●D端子ケーブルで接続する場合



以上でTV・ビデオを見るための接続は終了です。

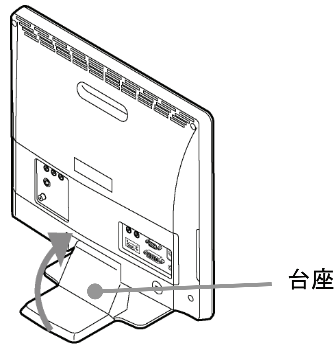
■アームを取り付ける

台座金具を取り外して、VESA規格に準拠したアームなどの固定器具を取り付けることができます。アームや、アーム取り付け用のネジは、あらかじめご用意ください。



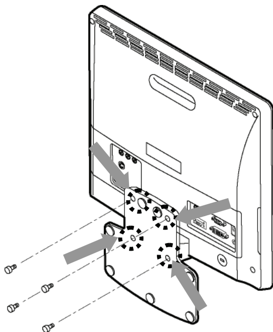
- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。
- 作業の際は、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
- 電源を切り、すべてのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
- ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。

1　台座を折りたたみます。



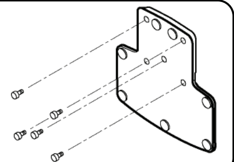
2　台座金具を外します。

下図のネジを外すと台座金具を取り外すことができます。



LCD-TV175CBRの場合は、
4個所のネジを外してください。

LCD-TV195CBRの場合は
5個所のネジを外して
ください。



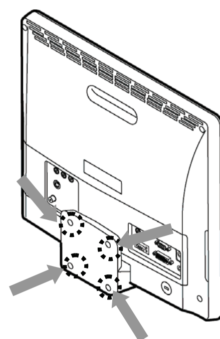
ご注意

外したネジ、台座金具は大切に保管してください。

3 用意した固定器具を取り付けます。

右図の矢印部分（4箇所）は、アーム取り付け用のネジ穴です。

- 固定用のネジは、4mm×10mm×0.7mmピッチのビスを用意してください。
- 固定金具は以下の質量に耐えられるものをご用意ください。
  LCD-TV175CBR ----75mピッチ　4.8kg
  LCD-TV195CBR ----100mピッチ　6.7kg



以上でアームの取り付けは終了です。

リモコンの操作について

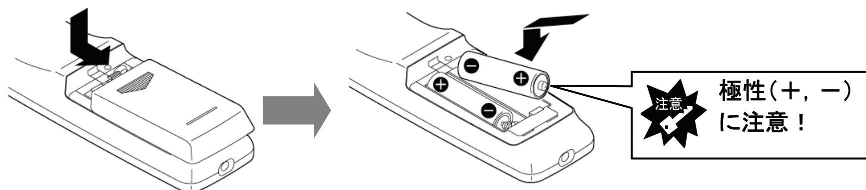
●電池の入れ方

ご購入時は、添付のリモコン用乾電池を入れて動作を確認してください。

1 **電池カバーを取り外します。**

裏面電池カバーを押しながらスライドさせます。

2 **単3乾電池2個入れて、電池カバーを閉じます。**



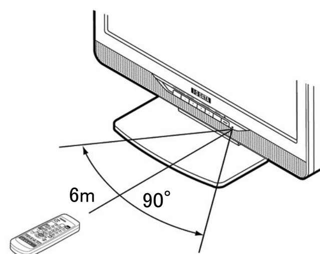
ご注意

- **添付のリモコン用乾電池は動作確認用のものです。**
  ご使用の際は新しい乾電池（単3）2個を別途ご用意ください。
- **以下のことにご注意ください。**
  - 極性（＋，－）を逆にしない
  - 指定された乾電池（単3乾電池）以外を使用しない
  - 交換の際は、必ず電池を2本とも交換する

  リモコンの動作不良および故障の原因となります。また、【必ずお読みください】の注意事項もご覧ください。

●リモコンの操作

リモコンを操作する場合は、右図のように
リモコン受光部に向けて操作します。
操作できる範囲は、受光部から約6m、約90°
以内です。



パソコンで使う

本製品の接続が完了したら、パソコンの電源を入れます。

■Windows XP/2000、Macintoshをお使いの場合

パソコン本体に本製品を接続するだけで使用できます。

■Windows Me/98をお使いの場合

1 **Windowsを起動します。**

→「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されます。

2 **[次へ]ボタンをクリックします。**

3 **[完了]ボタンをクリックします。**

※お使いのパソコンのグラフィックカードによって設定方法が異なる場合があります。

以上で本製品が使用できます。



本製品前面のボタンによる画質の設定/調整については、添付のCD-ROM内のオンラインマニュアルをご参照ください。

便利な使い方

本製品に添付されている「Display Manager」を使えば、マウス操作だけでディスプレイの画質設定ができます。
※「Display Manager」は添付の「LCDシリーズサポートソフト」(CD-ROM)に入っています。

対応OS：Windows XP/2000/Me/98（Macintoshには対応しておりません）



「Display Manager」をご利用いただくには、パソコンのグラフィックチップが「Display Manager」に対応している必要があります。
必ず弊社ホームページにて対応環境をご確認ください。
※未対応の環境には、「Display Manager」をインストールしないでください。

参考

「Display Manager」をお使いにならない場合、サポートソフトをインストールする必要はありません。「Display Manager」をインストールしなくても、本製品は問題なくお使いいただけます。

■「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）のインストール

1 **Windowsを起動します。**

Windows Me/98の場合のみ
［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示される場合があります。その場合は、［キャンセル］ボタンをクリックします。

2 **「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）をCD-ROMドライブにセットします。**

自動的にオートランメニューが表示されます。



自動的にオートランメニューが表示されない場合は、「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）の中にある、ディスプレイ型の［AUTORUN］アイコンをダブルクリックしてください。

3 ［インストール／アンインストール］をクリックします。

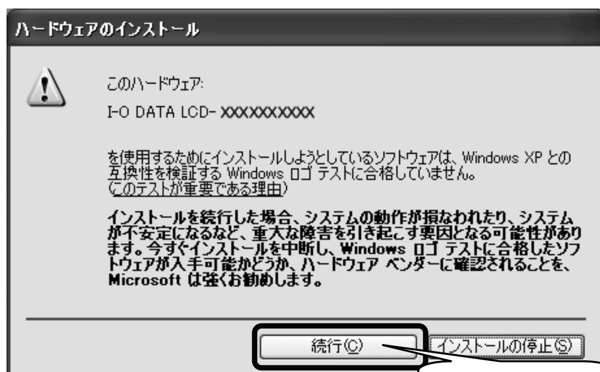
4 これ以降、画面のメッセージにしたがってインストールしてください。



以下のような画面が表示されたときには

［続行］（または［はい］）ボタンをクリックします。

→インストールが続行されます。



弊社製ソフトウェアが認識された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアではないという旨のメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。

⇒マイクロソフト社はWHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。本製品は、現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご使用いただけます。

5 Windows Me/98をお使いの場合のみ、Windowsを再起動します。



●自動アップデートについて

「Display Manager」を起動すると、「I-O Manager アップデート確認」の画面が表示される場合がありますので、任意のボタンをクリックします。

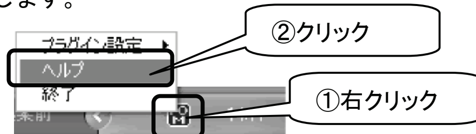


[はい]ボタンをクリックすると、インターネットに接続し、アップデート情報を検索します。
※インターネットへの接続環境が必要です。

「I-O Manager」とは？
「Display Manager」の最新バージョンやサポートソフトのバージョンアップ情報を管理するプログラムです

自動アップデートの設定、および「I-O Manager」の使い方については、「I-O Manager」のヘルプをご覧ください。

I-O Managerのヘルプの参照方法
タスクトレイの「I-O Manager」アイコンを右クリックし、[ヘルプ]をクリックします。



●ファイアウォール機能が有効になっている場合

セキュリティソフトやOSのファイアウォール機能が有効となっている場合、「Display Manager」の通信が遮断され、自動アップデートを含む一部機能が正常に動作しません。この場合、セキュリティソフトやOSのファイアウォール設定を変更して、「Display Manager」の通信を可能にする必要があります。
（ファイアウォールの設定については、お使いのセキュリティソフト、またはOSの取扱説明書をご覧ください。）

●「Display Manager」の使用方法

使用方法については、「Display Manager」ヘルプをご覧ください。
[スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[I-O DATAディスプレイマネージャー2]→[ディスプレイマネージャー2 ヘルプ]を実行します。

以上でサポートソフトのインストールは終了です。

memo

ＴＶ・ビデオを見る

本製品でテレビ、ビデオを視聴する方法を説明します。

チャンネル設定をする

本製品で TV を見る場合は、まずチャンネル設定を行う必要があります。

■チャンネルの設定方法

本製品では、以下の方法でチャンネル設定を行うことができます。ご利用の環境に合わせた方法で、設定を行ってください。

設定方法はリモコンを使う操作で説明しています。

地上波放送をご覧になる場合

地域設定　41ページ
お住まいの地域を指定して選局します。
もっとも簡単な設定方法です。通常はこの方法をご利用ください。



正常に設定できない場合は、自動選局で設定してください。

CATV（ケーブルテレビ）をご覧になる場合

自動選局　44ページ
アンテナから入力されている電波を自動的に検出してチャンネルに割り当てます。設定は簡単ですが、受信電波が弱い場合は、正しく検出できない場合もあります。

チャンネル設定を変更したい場合

手動選局　45ページ
手動でチャンネルを設定します。
また、リモコンの任意の番号ボタンにチャンネルを割り当てたり、チャンネルの微調整なども行えます。



地域設定または自動選局にて設定されたチャンネルを変更したいときは、手動設定方法（45ページ）をご利用ください。

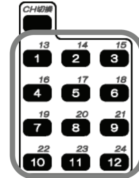
■地域設定方法

お住まいの地域を指定して選局します。
もっとも簡単な設定方法です。通常はこの方法をご利用ください。

1 **本体もしくはリモコンの電源ボタンを押します。**

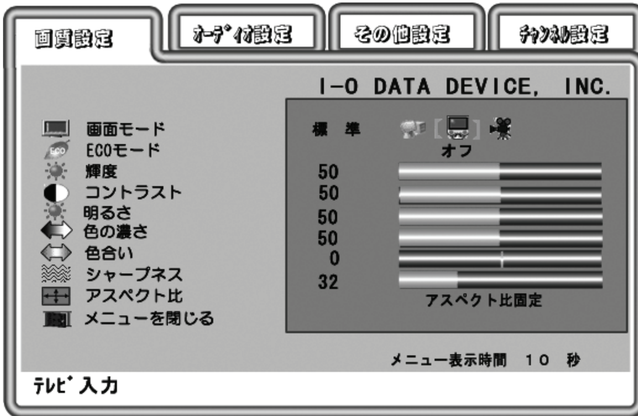
2 **入力ソースをTVにします。**

リモコンのチャンネルボタンの1〜12のいずれかを押すか、またはビデオボタンを押すとTV画面を表示します。



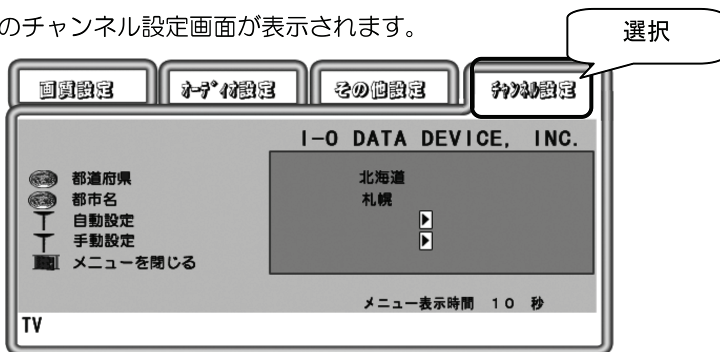
3 メニュー/キャンセル **(メニュー/キャンセル)ボタンを押します。**

→以下のメニュー画面が表示されます。



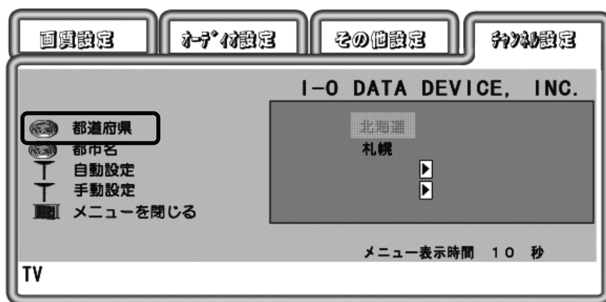
4 （音量＋、－）ボタンで[チャンネル設定]タブを選択します。

→以下のチャンネル設定画面が表示されます。

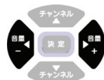


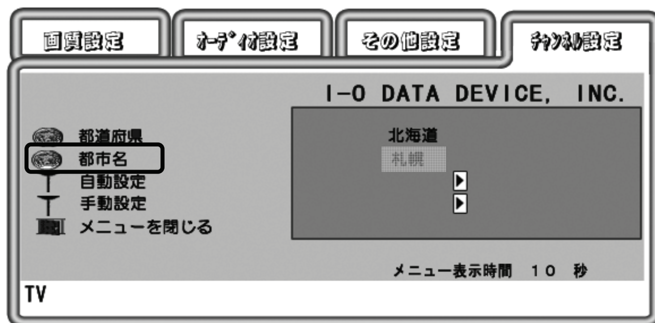
5 （チャンネル▲、▼）ボタンで[都道府県]を選択し、

（音量－、＋）ボタンでお住まいの[都道府県]を選択します。



6 （チャンネル▲、▼）ボタンで[都市名]を選択し、

（音量－、＋）ボタンでお住まいの[都市名]を選択します。



以上で地域設定でのチャンネル設定は完了です。

■自動設定方法

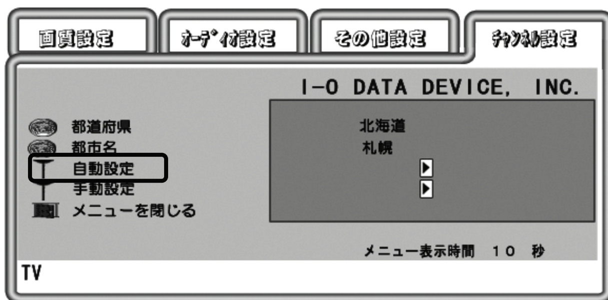
1 **チャンネル設定メニューを表示します。**

表示方法は、【地域設定方法】（41ページ）の手順１～４を参照してください。

2 **（チャンネル▲、▼）ボタンで[自動設定]を選択し、**

（決定）ボタンを押します。

→メインメニュー画面が消えて、自動で受信チャンネルと放送局のスキャンが始まります。



3 **スキャンが終了すると、メニュー画面に戻ります。**

以上で自動設定は終了です。

■手動設定方法

[地域設定]、または[自動設定]でチャンネルを設定した後でも、リモコンのボタンへ任意のチャンネルを割り当てたり、受信映像の状態が悪い場合は、[チャンネル微調整]を行なうことができます。

●リモコンのボタンに任意のチャンネルを割り当てる方法

1 **チャンネル設定メニューを表示します。**

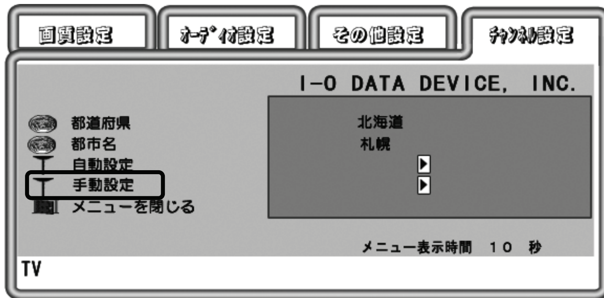
表示方法は、【地域設定方法】（41ページ）の手順１～４を参照して、[チャンネル設定]タブを選択します。

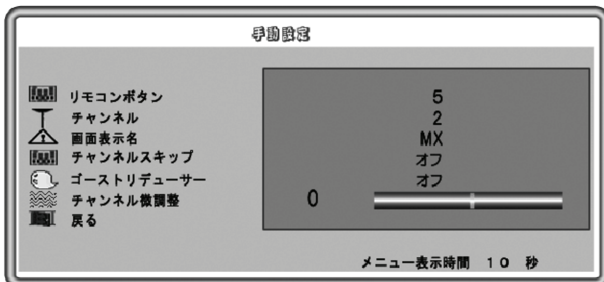
2 **（チャンネル▲、▼）ボタンで[手動設定]を選択し、**



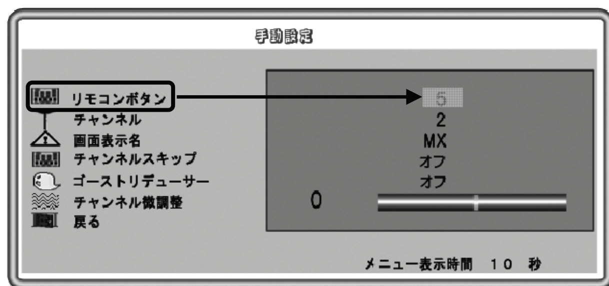
（決定）ボタンを押します。

→手動設定画面が表示されます。





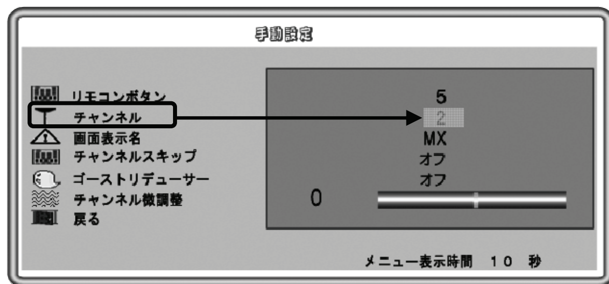
3 （チャンネル▲、▼）ボタンで[リモコンボタン]を選択し、（音量ー、＋）ボタンを押します。

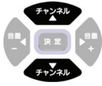


4 （音量ー、＋）ボタンで、設定したいリモコンボタンの番号を選択します。

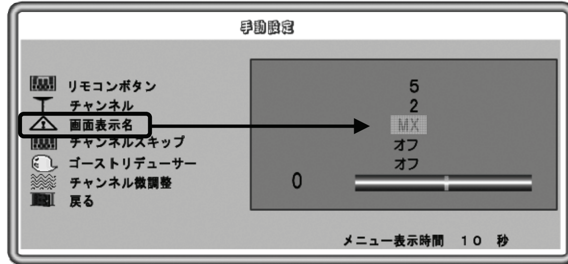
5 （チャンネル▲、▼）ボタンで[チャンネル]を選択し、（音量ー、＋）ボタンで任意のチャンネルを選択します。

選択したリモコンボタンにチャンネルが割り当てられます。



6 （チャンネル▲、▼）ボタンで[画面表示名]を選択し、

（音量ー、＋）ボタンで任意の放送局の表示名を選択します。

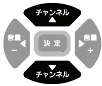


●[チャンネル微調整]を行う方法

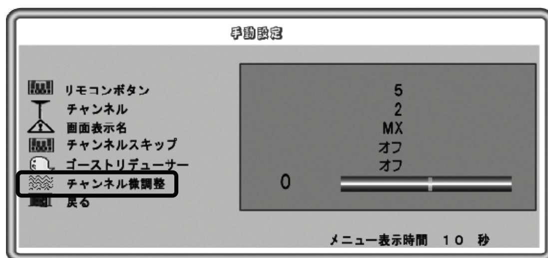
受信映像の状態が悪い場合は、[チャンネル微調整]を行うことで改善される場合があります。

1 リモコンのチャンネルボタンまたはチャンネル切換ボタンで調整したいチャンネルを表示します。

2 手動設定画面を表示します。
表示方法は、【リモコンのボタンに任意のチャンネルを割り当てる方法】（45ページ）の手順１～２を参照してください。

3 （チャンネル▲▼）ボタンで[チャンネル微調整]を選択し、

（音量ー、＋）ボタンで受信状態を調整します。

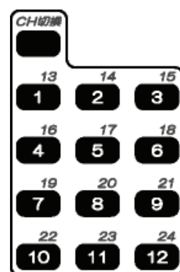


ＴＶを見るときの操作

■チャンネルを切り換える

TV のチャンネルの切り換えは、本体もしくはリモコンで行います。

リモコンで切り換える場合



チャンネルボタン

1 ～ 12 ボタンを押して切り換えます。

１３から２４を選択したい場合は、[CH 切換]ボタンを押した後、1 ～ 12 ボタンを押します。

※[CH 切換]ボタンは押してから約 5 秒間有効です。



チャンネル切換ボタン

[チャンネル▲]、または[チャンネル▼]を押します。

本体側で切り換える場合

CHANNEL

（CHANNEL）ボタンを押します。押すごとにチャンネルが切り換わります。

■子画面でテレビを見る

【子画面機能の使い方】（51ページ）を参照してください。

■画面モードを切り換える

リモコンの画面・[モード]ボタンを押します。

[標準]→[映画]→[ゲーム]の順に切り換わります。



■画面サイズを切り換える

リモコンの画面・[サイズ]ボタンを押します。

[フルスクリーン]→[ズーム]→[アスペクト比固定]の順に切り換わります。



サイズ	表示設定	４：３映像	１６：９映像
アスペクト比固定	入力ソースのアスペクト比のままに画面に表示		
フルスクリーン	4:3 映像はアスペクト比を変更して画面全体に拡大し、16:9 映像はそのままのアスペクト比で表示		
ズーム	アスペクト比はそのままで拡大して表示し、はみ出した横部分は表示しません。		



アスペクト比とは？

画面や画像の縦と横の長さ（ピクセル数）の比のこと。
本製品の画面表示エリアのアスペクト比は5:4です。
地上波アナログテレビ、ビデオ映像は4:3、地上波デジタル、ハイビジョン放送は16:9ですのでアスペクト比が異なります。それぞれお好みのサイズに設定してください。お使いの入力ソースのアスペクト比については、各取扱説明書をご確認ください。

ビデオやDVDを見る

本製品に接続したビデオやDVDなどの映像を見るには、[ビデオ１]または[ビデオ２]に入力ソースを切り換えます。切り換えは、本体のボタンもしくはリモコンで行います。

リモコンで切り換える場合

ビデオ（ビデオ）ボタンを押します。
押すごとに以下の順で切り換わります。



テレビ→ビデオ 1→ビデオ 2

※[ビデオ 1]は[S 映像]が優先されます。

本体側で切り換える場合

INPUT/AUTO

（INPUT/AUTO）ボタンを押します。押すごとに以下の順に切り換わります。

アナログ（パソコン）→デジタル（パソコン）→テレビ→ビデオ１→ビデオ２



■子画面でビデオを見る

【子画面機能の使い方】（51ページ）を参照してください。

子画面機能の使い方

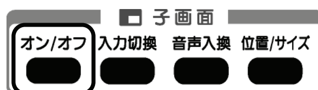
パソコン画面を表示しているときに、テレビやビデオ１の映像を子画面で表示することができます。
以下に、リモコンでの操作方法について説明します。



本体側のボタンで行うときは
設定/調整メニュー（メニュー）の「子画面設定」画面で行います。
①[MENU]ボタンを押してメニューを表示します。
②[子画面設定]タブを選択します。
→「子画面設定」画面が表示されます。
詳しい操作方法は、オンラインマニュアルを参照してください。

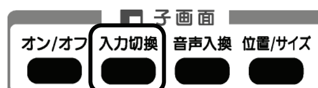
■子画面を表示/非表示する

リモコンの子画面・[オン/オフ]ボタンを押します。



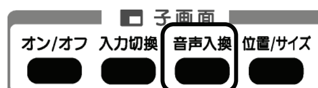
■子画面に表示する入力ソースを切り換える

リモコンの子画面・[入力切換]ボタンを押します。
→子画面に表示する入力ソースを[テレビ]または[ビデオ１]に切り換えます。



■スピーカーに出力する音声を切り換える

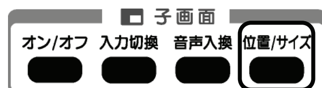
リモコンの子画面・[音声入換]ボタンを押します。
→スピーカーに出力する音声を子画面の音声、親画面の音声に切り換えます。



■子画面の表示位置の変更

子画面の表示位置を変更できます。

1 **リモコンの子画面・[位置/サイズ]ボタンを押します。**

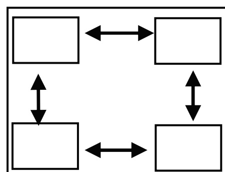


押すごとに「子画面位置」と「子画面サイズ」が切り換わりますので、「子画面位置」を選択します。

2 **（チャンネル）ボタンまたは、**

（音量ー、＋）ボタンを押します。

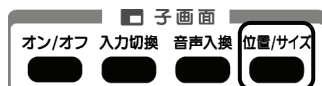
→表示位置が変わります。



■子画面サイズの変更

子画面のサイズを変更できます。

1 **リモコンの子画面・[位置/サイズ]ボタンを押します。**



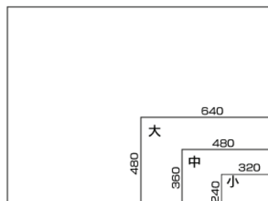
押すごとに「子画面位置」と「子画面サイズ」が切り換わりますので、「子画面サイズ」を選択します。

2 **（チャンネル）ボタンまたは、**

（音量ー、＋）ボタンを押します。

→表示サイズが小→中→大と変わります。

表示サイズ［小］　320×240
［中］　480×360
［大］　640×480



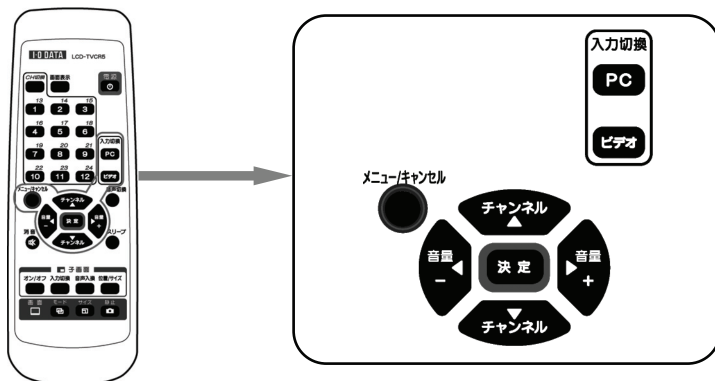
ＴＶ・ビデオを見るための設定/調整をする

本製品の画面の設定/調整方法について説明します。
パソコン接続時の画面の設定/調整方法については、「LCD シリーズ サポートソフト（CD-ROM）」内のオンラインマニュアルを参照してください。

設定/調整方法（基本操作）

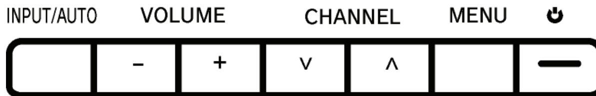
画面に表示される「設定/調整メニュー」（以下、「メニュー」と呼びます。）でさまざまな調整や設定ができます。操作はリモコンまたは本体のボタンで行います。

■リモコンで設定/調整する場合



ボタン名称	機能
PC	入力ソースを切り換えます。 PC アナログ→PC デジタルの順に切り換わります。
ビデオ	入力ソースを切り換えます。 テレビ→ビデオ 1→ビデオ 2
音量 －　＋	・音量を調節します。（メニュー非表示時） ・メニュータブを選択します。 ・調整ウィンドウの項目を選択、数値の調整をします。
チャンネル ▲ ▼	・テレビのチャンネルを切り換えます。（メニュー非表示時） ・メニュー項目を選択します。
決定	・メニュータブの選択を決定します。 ・メインメニュー/サブメニューの選択項目を決定します。 ・調整ウィンドウの項目の選択、数値の調整を決定します。
メニュー/ キャンセル	・メニューを表示、終了します。

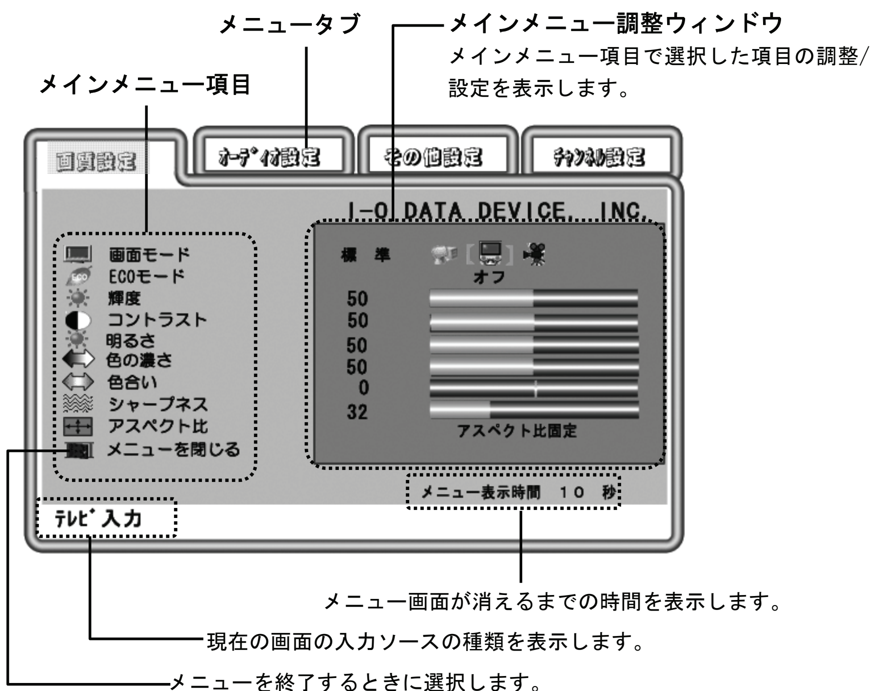
■本体のボタンで設定/調節する場合



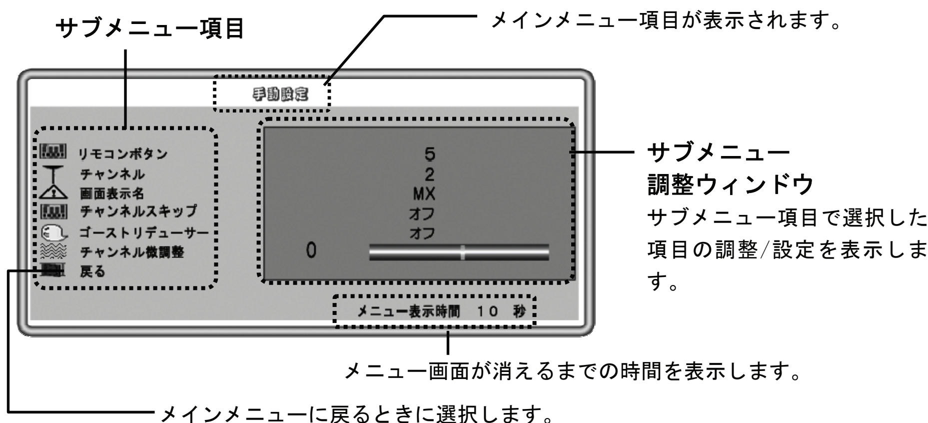
ボタン名称	機能
INPUT/AUTO	・入力ソースを切り換えます。（メニュー非表示時） 以下の順に切り換わります。 アナログ→デジタル→TV→ビデオ 1→ビデオ 2 ・メニューを終了します。
VOLUME − ＋	音量を調節します。（メニュー非表示時）
CHANNEL ∨ ∧	・テレビのチャンネルを切り換えます。 （メニュー非表示時） ・メニュータブを選択します。 ・メインメニュー/サブメニュー項目を選択します。 ・調整ウィンドウ項目の選択、数値の調整をします。
MENU	・メニューを表示します。 ・メインメニュー/サブメニューの選択項目を決定します。 ・調整ウィンドウの項目の選択、数値の調整を決定します。 ・長押し（約 3 秒）でメニューロック/ロック解除できます。

■メニュー画面について

●メインメニュー画面



●サブメニュー画面



■設定/調整メニューを表示するには

リモコン	メニュー/キャンセル（メニュー/キャンセル）ボタンを押します。
本体のボタン	MENU（MENU）ボタンを押します。

■設定/調整メニューを終了するには

リモコン	メニュー/キャンセル（メニュー/キャンセル）ボタンを押します。 または、メニュー項目の「メニューを閉じる」を選択して、決定ボタンを押します。
本体のボタン	INPUT/AUTO（INPUT/AUTO）ボタンを押します。 または、メニュー項目の「メニューを閉じる」を選択して、MENU（MENU）ボタンを押します。

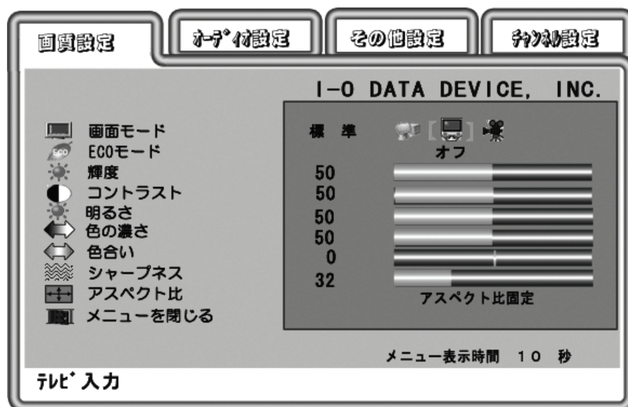
■メニュータブを選択するには

リモコン	メニュータブにカーソルがある状態※1で、（音量－、＋）ボタンを押します。（メニュータブのカーソルが移動します。） 決定（決定）ボタンまたは（チャンネル）ボタンを押して、選択したいメニュータブを決定します。
本体のボタン	メニュータブにカーソルがある状態※1でCHANNEL ∨ ∧ボタンを押します。（メニューのカーソルが移動します。） MENUボタンを押して、選択したい[メニュータブ]を選択します。

※1 メインメニュー項目にカーソルがある場合は、リモコンの（音量－、＋）ボタン、または本体のCHANNEL ∨ ∧ボタンを押して、メニュータブまでカーソルを移動してください。

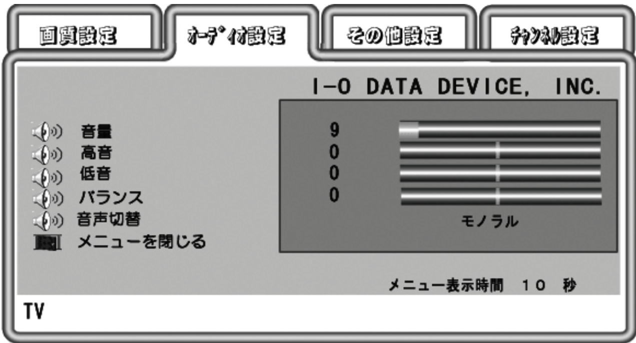
設定/調整方法

■画質設定



項目	説明
画面モード	使用用途に合わせた画面モードを選択すると、あらかじめ設定された最適な画質に設定します。 各モード時の［ECOモード］［輝度］［コントラスト］［明るさ］はそれぞれ設定を変更して保存することもできます。 ［標準］： 標準の画面設定 ［映画］： DVD、ビデオ鑑賞用 ［ゲーム］：ゲーム用
ECOモード	ECOモードの有効、無効を設定します。 ECOモードをオンにすると、電力消費量を低減できます。
輝度	画面の輝度（明るさ）を調整します。
コントラスト	画面のコントラスト値を調整します。
明るさ	画面の色の明るさを調整します。
色の濃さ	画面の色の濃さを調整します。
色合い	画面の色の赤みを調整します。
シャープネス	映像の輪郭を調整します。
アスペクト比	アスペクト比を選択します。 ［フルスクリーン］［ズーム］［アスペクト比固定］を選択します。 リモコンボタンの サイズ (サイズ)ボタンでも操作できます。 【画面サイズを切り換える】（49ページ）を参照
メニューを閉じる	メニューを終了します。

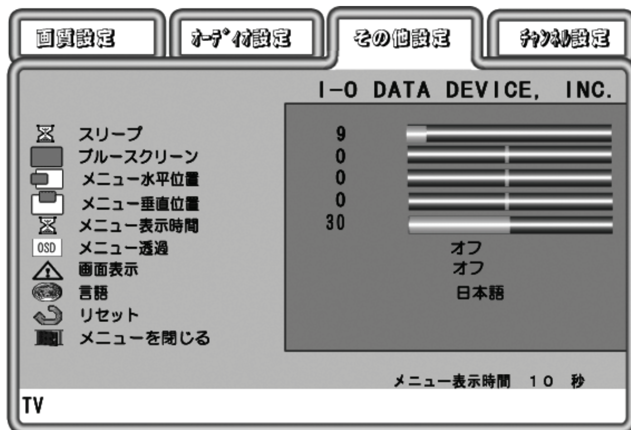
■オーディオ設定



<table>
<tr><th>項目</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>音量</td><td>スピーカーの音量を調整します。</td></tr>
<tr><td>高音</td><td>高音域の音量を調整します。</td></tr>
<tr><td>低音</td><td>低音域の音量を調整します。</td></tr>
<tr><td>バランス</td><td>左右の音声のバランスを調整します。</td></tr>
<tr><td>音声切替※</td><td>以下の内容を設定します。
<table>
<tr><td>モノラル放送の場合</td><td colspan="2">モノラル音声にて出力</td></tr>
<tr><td>ステレオ放送の場合</td><td colspan="2">ステレオ音声、モノラル音声のいずれかを選択</td></tr>
<tr><td rowspan="3">二ヶ国語放送、
音声多重放送の場合</td><td>主音声</td><td>主音声のみ出力</td></tr>
<tr><td>副音声</td><td>副音声のみ出力</td></tr>
<tr><td>主/副</td><td>主音声をスピーカーの左側から、副音声をスピーカーの右側から出力します。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>メニューを閉じる</td><td>メニューを終了します。</td></tr>
</table>

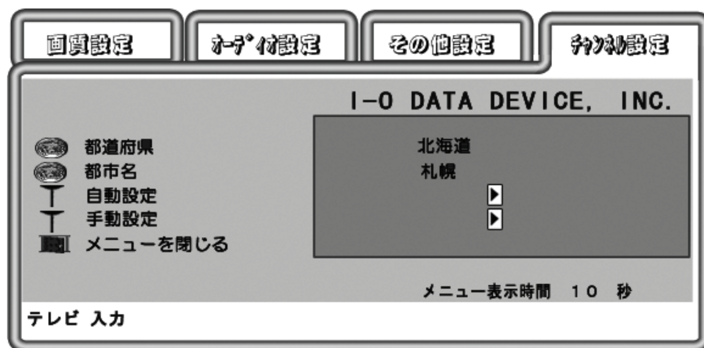
※Sビデオ・ビデオ入力時と子画面は、音声切替ができません。

■その他設定



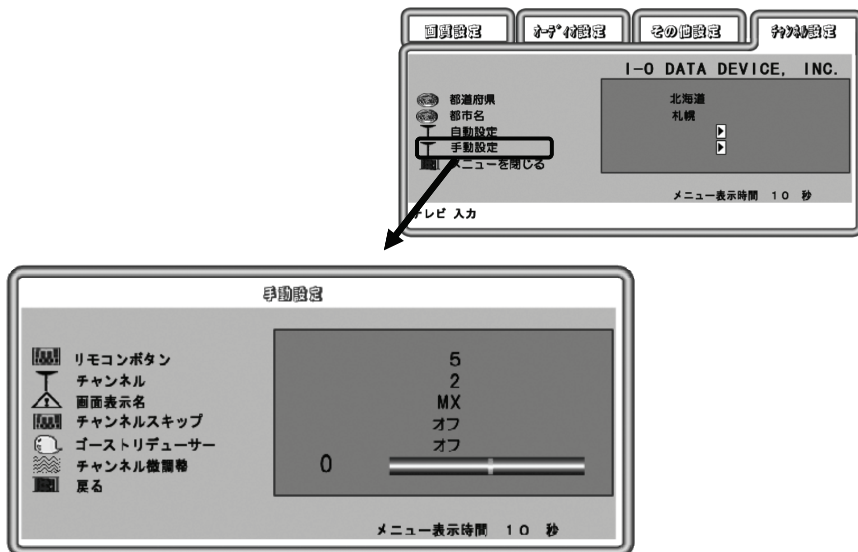
項目	説明
スリープ	スリープタイマーの時間を設定します。 設定できる時間は、0（オフ）/30/60/90/120分です。
ブルースクリーン	無信号時のブルースクリーンのオン／オフを設定します。
メニュー水平位置	メニュー画面の水平位置を調整します。
メニュー垂直位置	メニュー画面の垂直位置を調整します。
メニュー表示時間	メニュー画面の表示時間を設定します。
メニュー透過	メニュー画面の背景の表示を透明にします。 オン/オフで切り換えます。
画面表示	画面表示のオン／オフを設定します。 [オン]：入力ソース情報（入力ソース名、チャンネル、放送局名など）を表示します。 ※入力ソース情報は、[オン]に設定後、入力ソースの切換やチャンネル切換を行った時点で表示されます。 [オフ]：テレビのチャンネルやビデオ入力に切換えた直後、約3秒間入力ソース情報を表示します。 また、リモコンの[画面表示]ボタンを押したとき、入力信号情報を約3秒間表示します。 リモコンの[画面表示]ボタンの位置は、【リモコン】（20、21ページ）を参照。
言語	メニュー画面の言語を[日本語]または[英語]に設定します。
リセット	設定値を工場出荷時状態に戻します。 [言語][チャンネル設定]（[ゴーストリデューサー]を除く）で調整した内容はリセットされません。
メニューを閉じる	メニューを終了します。

■チャンネル設定



項目	説明
都道府県	地域を指定してチャンネル設定をするときに、お住まいの都道府県を選択します。 【地域設定方法】(41ページ)を参照
都市名	地域を指定してチャンネル設定をするときに、お住まいの都市を選択します。 【地域設定方法】(41ページ)を参照
自動設定	CATV（ケーブルテレビ）をご利用の場合、自動でチャンネルを検出して設定します。 【自動設定方法】(44ページ)を参照
手動設定	次ページの【手動設定】を参照。
メニューを閉じる	メニューを終了します。

●手動設定



項目	説明
リモコンボタン※1	以下の項目を行うリモコンの[チャンネルボタン]を選択します。
チャンネル※1	1～62、C13～C63のチャンネルを選択します。
画面表示名※1	[チャンネル]で選択した放送チャンネルの放送局の表示名を選択します。
チャンネルスキップ	チャンネルスキップをオンに設定したチャンネルは、リモコンの（チャンネル切換）ボタンと本体の（CHANNEL）ボタンでスキップします。
ゴーストリデューサー	ゴーストリデュース機能のオン／オフを選択します。 映像が二重に表示される場合、この機能をオンにすると、ノイズを軽減することができます。 ※ゴーストリデュース機能はTV入力時のみ有効です。
チャンネル微調整※2	選択したチャンネルの受信状態を微調整します。
戻る	チャンネル設定画面に戻ります。

※1 【手動設定方法】の（45ページ）を参照。
※2 【手動設定方法】の【[チャンネル微調整]を行う方法】（47ページ）を参照。

困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

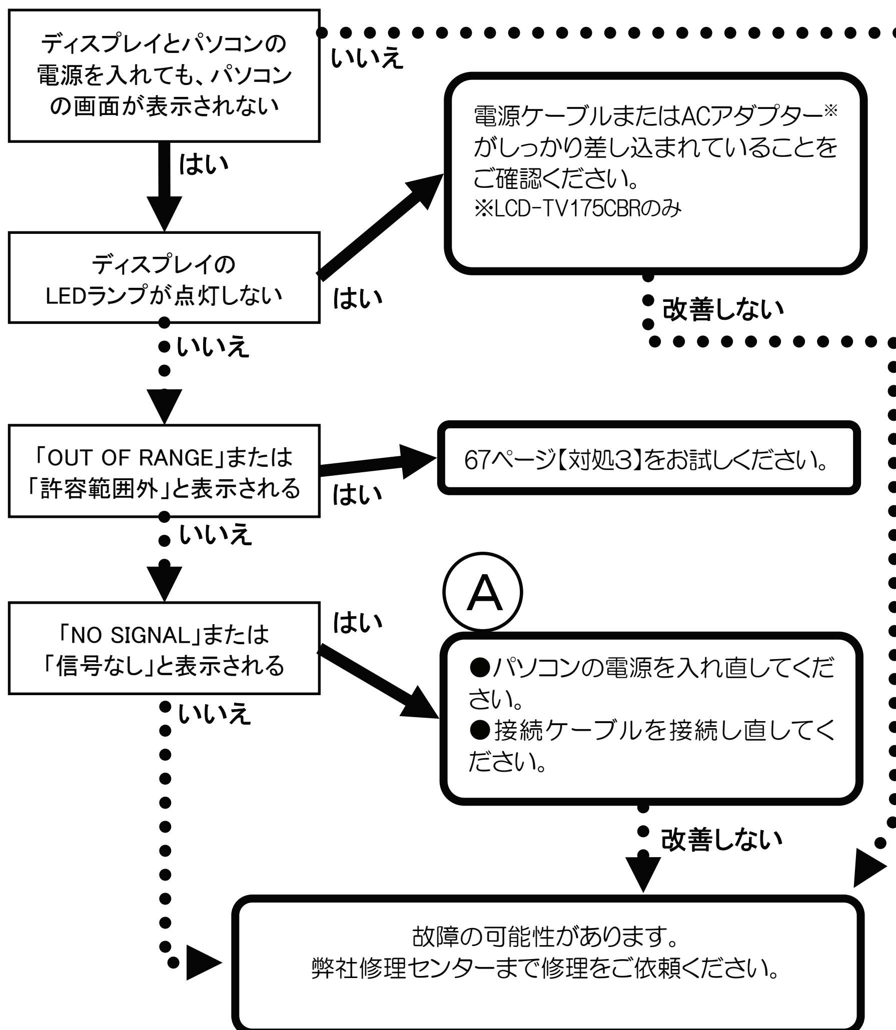
弊社ホームページをご覧ください

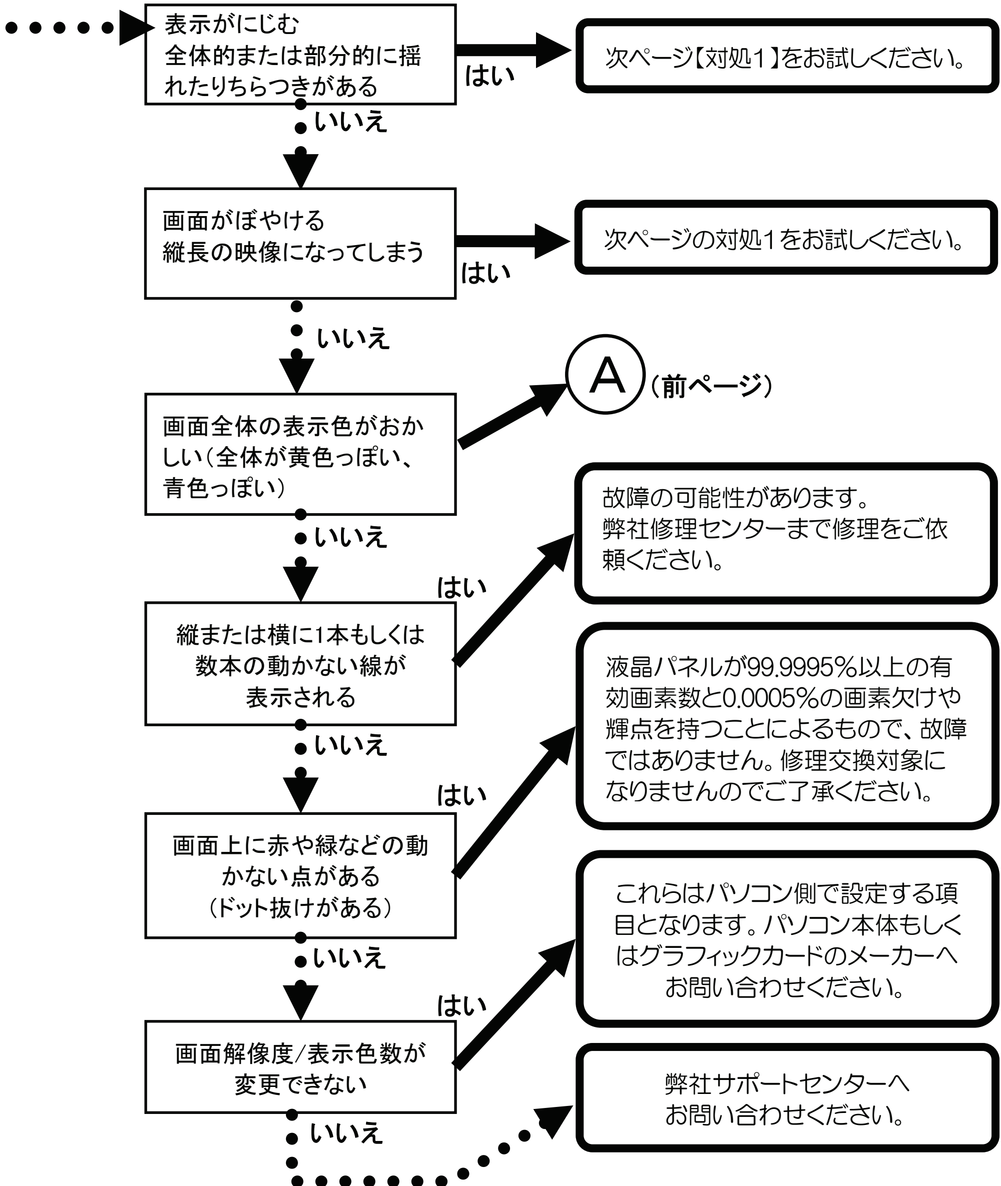
サポートWebページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q＆A
Newsその他

チャートで対処法をチェック！




表示がにじむ
全体的または部分的に揺れたりちらつきがある
はい
次ページ【対処1】をお試しください。
いいえ
画面がぼやける
縦長の映像になってしまう
はい
次ページの対処1をお試しください。
いいえ
画面全体の表示色がおかしい（全体が黄色っぽい、青色っぽい）
A
（前ページ）
いいえ
はい
故障の可能性があります。
弊社修理センターまで修理をご依頼ください。
縦または横に1本もしくは数本の動かない線が表示される
いいえ
はい
液晶パネルが99.9995%以上の有効画素数と0.0005%の画素欠けや輝点を持つことによるもので、故障ではありません。修理交換対象になりませんのでご了承ください。
画面上に赤や緑などの動かない点がある（ドット抜けがある）
いいえ
はい
これらはパソコン側で設定する項目となります。パソコン本体もしくはグラフィックカードのメーカーへお問い合わせください。
画面解像度/表示色数が変更できない
いいえ
弊社サポートセンターへお問い合わせください。

対処1

■[INPUT/AUTO]ボタンを押して自動調整を行なってみてください。

それでも改善されないようであれば、調整/設定メニューから「LCD調整」を行ってください。（オンラインマニュアル参照）

■OS毎のリフレッシュレートを60Hzにしてみてください。

リフレッシュレートの設定を「60 Hz」に変更することにより改善される場合があります。

①Windows XP の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細設定］ボタン→［モニタ］タブ→［画面のリフレッシュレート］

②Windows 2000 の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細］ボタン→［モニタ］タブ→［リフレッシュレート］

③Windows Me/98 の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細］ボタン→［アダプタ］タブ→［リフレッシュレート］

対処2

「画面全体がぼやける」「縦長の映像になってしまう」という場合は、パソコンで設定されている解像度が本製品に最適な解像度になっていない場合があります。パソコンの解像度を本製品の最大表示解像度に設定してください。（オンラインマニュアル【ハードウェア仕様】）参照

対処３

本製品の仕様外の解像度やリフレッシュレート(垂直周波数)を設定されたためと思われます。以下の方法にて設定を変更してください。

1. Windows 起動ロゴが表示される前あたりで、キーボードの[F8]キーを断続的に何回か押します。キーを押したままにしないでください。

2. **Windows XP/2000/の場合**
［VGA モードを有効にする］を選択し、[ENTER］キーを押します。
⇒Windows が起動します。

Windows Me/98 の場合
①[3.Safe Mode]を選択し、[Enter］キーを押します。
⇒Windows が起動します。

②デスクトップ（壁紙）部分で右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
［画面のプロパティ］が起動しますので、[設定]タブをクリックし（Windows 95 では[詳細]タブ)、解像度を［640×480］もしくは［800×600］に指定し、[OK]ボタンをクリックします。
変更できない状態であれば、そのまま[OK]ボタンをクリックします。

③Windows を再起動します。

3. デスクトップ（壁紙）部分で右クリックし、[設定]タブをクリックし（Windows 95 では[詳細]タブ)、本製品が対応している解像度内にて、改めて解像度を設定します。設定後、[適用］ボタンをクリックし、[OK］ボタンをクリックします。
対応外の解像度が選択された場合でも、[ESC］キーを押せば元の解像度に復帰できます。

Windows XP/2000 の場合は、Windows を再起動します。

Ｑ＆Ａで対処法をチェック！

液晶ディスプレイのスピーカーから音がでない

原因１	液晶ディスプレイとパソコンが正しくオーディオケーブルで接続されていない。
対処	正しく接続されていることをご確認ください。 （27ページ参照）

原因２	音量が小さい。
対処	本体側またはリモコンで音量を上げてください。 （54ページ、55ページ参照）

原因３	本体のフォン端子にヘッドホンやスピーカーを接続している。
対処	ヘッドホンやスピーカーを取り外してください。

原因４	パソコン側の音声出力がミュートになっている。
対処	パソコン側の音声出力をご確認ください。

サポートソフトのインストール時・インストール後のOS起動時にエラーメッセージが表示される

対処	サポートソフトを再インストールしてみてください。再インストールしても同様な現象が起こる場合は、お使いの環境が「Display Manager」に対応していない可能性があります。弊社ホームページにて動作環境をご確認ください。 （35ページ参照）

画面が表示されない
または、画面の表示状態が異常である

対処	64ページの【フローチャート】にしたがってチェックしてください。

リモコンが反応しない

原因１	リモコンに電池が入っていない。
対処	電池が入っていることをご確認ください。（33ページ参照）

原因２	電池が消耗している。
対処	新しい電池と交換してください。（33ページ参照）

原因３	リモコンを本製品の赤外線受光部に向けていない、もしくは赤外線受光部から６メートル以上離れている。
対処	リモコンを本製品の赤外線受光部に向け、6メートル以内で使用してください。（33ページ参照）

原因４	本体の電源が ON（緑色）または省電力モード（橙色）になっていない。電源が切れていると、リモコンは反応しません。
対処	本体の電源を入れてください。

本製品で受信しているTVが映らない

原因１	アンテナ端子がきちんと接続されていない。
対処	アンテナ端子の接続をご確認ください。

原因２	チャンネルの設定がされていない。
対処	チャンネル設定をご確認ください。（40ページ参照）

原因３	本製品の電源がオフになっている。
対処	本製品の電源をご確認ください。

本製品で受信しているTVの映りが悪い

原因	チャンネル設定の微調整が必要。
対処	チャンネルの微調整をしてください。（47ページ参照）

TVの映像が見づらい

原因	画質調整が必要。
対処	画質を調整してください。（58ページ参照）

TVの映像が縦長に見える

原因	地上波の TV 画面のアスペクト比は 4：3 であるが、1280×1024 の解像度の場合、本製品の画面サイズ設定を[フルスクリーン] にしている際のアスペクト比は 5：4。この比率が異なっているため、正常に画像を表示できない。
対処	画面サイズの設定を、[アスペクト比固定]にしてください。（49ページ参照）

本体内蔵スピーカーから音声が聞こえない

原因１	本製品に外部スピーカーやヘッドホンなどを接続している。
対処	外部スピーカーやヘッドホンなどの接続を取り外してください。

原因２	ボリュームが「0」になっている。
対処	ボリュームをご確認ください。

原因３	ミュート機能を使用したままになっている。
対処	リモコンの［消音］ボタンを押してください。

ふろく

チャンネル地域コード一覧表

チャンネル地域コード一覧表です。
※チャンネル地域コードは2005年10月現在のものです。

地域	参照先
北海道	73ページ
青森	74ページ
岩手	
宮城	
秋田	
山形	
福島	75ページ
茨城	
栃木	
群馬	
埼玉	76ページ
千葉	
東京	
神奈川	77ページ
新潟	
富山	
石川	78ページ
福井	
山梨	
長野	
岐阜	
静岡	79ページ
愛知	
三重	

地域	参照先
滋賀	80ページ
京都	
大阪	
兵庫	
奈良	81ページ
和歌山	
鳥取	
島根	
岡山	
広島	82ページ
山口	
徳島	
香川	
愛媛	83ページ
高知	
福岡	
佐賀	
長崎	84ページ
熊本	
大分	
宮崎	
鹿児島	
沖縄	

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル
北海道	札幌	HBC		NHK総合(札幌)	TVh	STV		UHB		HTB			NHK教育(札幌)
		1		3	17	5		27		35			12
	旭川		NHK教育(旭川)	TVh	UHB	HTB		STV		NHK総合(旭川)		HBC	
			2	33	37	39		7		9		11	
	函館	TVh	UHB	HTB	NHK総合(函館)		HBC				NHK教育(函館)		STV
		21	27	35	4		6				10		12
	釧路		NHK教育(釧路)	HTB	UHB			STV		NHK総合(釧路)		HBC	
			2	39	41			7		9		11	
	帯広	UHB		HTB	NHK総合(帯広)		HBC				STV		NHK教育(帯広)
		32		34	4		6				10		12
	苫小牧	TVh	NHK教育(札幌)	NHK総合(札幌)	UHB	HBC	STV	HTB					
		47	49	51	53	55	57	61					
	小樽	TVh	NHK教育(札幌)	UHB	HTB			STV		HBC		NHK総合(札幌)	
		24	2	26	4			7		9		11	
	室蘭		NHK教育(室蘭)	TVh	UHB	HTB		STV		NHK総合(室蘭)		HBC	
			2	29	37	39		7		9		11	
	北見		NHK教育(北見)			UHB	HTB	STV		NHK総合(北見)		HBC	
			2			59	61	7		9		53	

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
青森	青森	青森放送		NHK総合（青森）		NHK教育（青森）		青森ﾃﾚﾋﾞ		青森朝日放送			
		1		3		5		38		34			
	八戸			青森ﾃﾚﾋﾞ		青森朝日放送		NHK教育（青森）		NHK総合（青森）		青森放送	
				33		31		7		9		11	
岩手	盛岡				NHK総合（盛岡）		IBCﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（盛岡）	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ岩手		めんこいﾃﾚﾋﾞ
					4		6		8	31	35		33
宮城	仙台	TBCﾃﾚﾋﾞ		NHK総合（仙台）		NHK教育（仙台）		東日本放送		ﾐﾔｷﾞﾃﾚﾋﾞ			仙台放送
		1		3		5		32		34			12
	石巻	TBCﾃﾚﾋﾞ		NHK総合（仙台）		NHK教育（仙台）		東日本放送		ﾐﾔｷﾞﾃﾚﾋﾞ			仙台放送
		59		51		49		61		55			57
秋田	秋田		NHK教育（秋田）							NHK総合（秋田）	秋田朝日放送	秋田放送	秋田ﾃﾚﾋﾞ
			2							9	31	11	37
	大館								NHK教育（秋田）	NHK総合（秋田）	秋田朝日放送	秋田放送	秋田ﾃﾚﾋﾞ
									8	9	59	11	57
山形	山形				NHK教育（山形）		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	さくらんぼ	NHK総合（山形）		山形放送		山形ﾃﾚﾋﾞ
					4		36	30	8		10		38
	鶴岡	山形放送		NHK総合（山形）			NHK教育（山形）		山形ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形		さくらんぼ
		1		3			6		39		22		24

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル
福島	福島		NHK教育(福島)	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		福島中央ﾃﾚﾋﾞ		福島放送		NHK総合(福島)		福島ﾃﾚﾋﾞ	
			2	31		33		35		9		11	
	いわき		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		NHK総合(福島)		福島中央ﾃﾚﾋﾞ		福島ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(福島)		福島放送
			62		4		58		8		10		60
	会津若松	NHK総合(福島)		NHK教育(福島)			福島ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		福島中央ﾃﾚﾋﾞ		福島放送
		1		3			6		47		37		41
茨城	水戸	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		44		46	42		40		38		36		32
	日立	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		52		50	54		56		58		60		62
栃木	宇都宮	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	とちぎﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		51		49	53		55		57	31	41		44
群馬	前橋	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日	群馬ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		52		50	54	40	56		58		60	48	62
	桐生	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日	群馬ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		51		57	53	40	55		35		59	41	61

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
埼玉	さいたま	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ埼玉	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	16	6		8	38	10		12
	熊谷	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ	放送大学	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ埼玉	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		51		35	53		55	16	57	30	59		61
千葉	千葉	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日	千葉ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	16	6		8	42	10	46	12
東京	23区	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	MXﾃﾚﾋﾞ	TBSﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ埼玉	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日	千葉ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
	八王子	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	MXﾃﾚﾋﾞ	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		33		29	35	40	37		31		45		62
	多摩	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	MXﾃﾚﾋﾞ	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		49		47	51	61	53		55		57		59

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
神奈川	横浜	NHK総合（東京）		NHK教育（東京）	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	16	6		8	42	10		12
	茅ヶ崎	NHK総合（東京）		NHK教育（東京）	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		33		29	35		37		39	31	41		43
	小田原	NHK総合（東京）		NHK教育（東京）	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		52		50	54		56		58	46	60		62
	秦野	NHK総合（東京）		NHK教育（東京）	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		47		49	51		53		55	61	57		59
新潟	新潟	新潟ﾃﾚﾋﾞ21		ﾃﾚﾋﾞ新潟		新潟放送			NHK総合（新潟）		新潟総合ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（新潟）
		21		29		5			8		35		12
	上越	NHK教育（新潟）		NHK総合（新潟）			新潟ﾃﾚﾋﾞ21		ﾃﾚﾋﾞ新潟		新潟放送		新潟総合ﾃﾚﾋﾞ
		1		3			37		27		10		33
富山	富山	北日本放送		NHK総合（富山）							NHK教育（富山）	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟ	富山ﾃﾚﾋﾞ
		1		3							10	32	34
	高岡	北日本放送		NHK総合（富山）							NHK教育（富山）	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟ	富山ﾃﾚﾋﾞ
		50		48							46	42	44

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
石川	金沢				NHK 総合 (金沢)		MRO ﾃﾚﾋﾞ	北陸 朝日 放送	NHK 教育 (金沢)		ﾃﾚﾋﾞ 金沢		石川 ﾃﾚﾋﾞ
					4		6	25	8		33		37
福井	福井	福井 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (福井)			MRO ﾃﾚﾋﾞ			NHK 総合 (福井)		FBC ﾃﾚﾋﾞ	
		39		3			6			9		11	
山梨	甲府	NHK 総合 (山梨)		NHK 教育 (山梨)		YBS ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ 山梨					
		1		3		5		37					
長野	長野		NHK 総合 (長野)	長野 朝日 放送		ﾃﾚﾋﾞ 信州		長野 放送		NHK 教育 (長野)		信越 放送	
			44	50		40		42		46		48	
	飯田	長野朝 日放送		NHK 教育 (長野)	NHK 総合 (長野)		信越 放送		ﾃﾚﾋﾞ 信州		長野 放送		
		44		3	4		6		42		40		
	松本		NHK 総合 (長野)	長野朝 日放送		ﾃﾚﾋﾞ 信州		長野 放送		NHK 教育 (長野)		信越 放送	
			44	50		48		42		46		40	
岐阜	岐阜	東海 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 総合 (名古屋)		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (名古屋)		名古屋 ﾃﾚﾋﾞ	岐阜 放送
		1		3		5		35		9		11	37
	各務原	東海 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 総合 (名古屋)		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (名古屋)		名古屋 ﾃﾚﾋﾞ	岐阜 放送
		1		3		5		35		9		11	28

都道府県	都市名	1 放送局 受信チャンネル	2 放送局 受信チャンネル	3 放送局 受信チャンネル	4 放送局 受信チャンネル	5 放送局 受信チャンネル	6 放送局 受信チャンネル	7 放送局 受信チャンネル	8 放送局 受信チャンネル	9 放送局 受信チャンネル	10 放送局 受信チャンネル	11 放送局 受信チャンネル	12 放送局 受信チャンネル
静岡	静岡		NHK教育(静岡)	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ静岡		NHK総合(静岡)		SBSﾃﾚﾋﾞ	
			2	31		33		35		9		11	
	浜松		静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(静岡)		SBSﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(静岡)		静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ静岡
			30		4		6		8		28		34
	富士		NHK教育(静岡)	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ静岡		NHK総合(静岡)		SBSﾃﾚﾋﾞ	
			54	27		29		39		52		41	
	沼津		NHK教育(静岡)	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ静岡		NHK総合(静岡)		SBSﾃﾚﾋﾞ	
			51	61		57		59		53		55	
	藤枝		NHK教育(静岡)	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ静岡		NHK総合(静岡)		SBSﾃﾚﾋﾞ	
			44	24		26		38		42		40	
愛知	名古屋	東海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(名古屋)		CBCﾃﾚﾋﾞ		中京ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(名古屋)		名古屋ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ愛知
		1		3		5		35		9		11	25
	豊橋	東海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(名古屋)		CBCﾃﾚﾋﾞ		中京ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(名古屋)		名古屋ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ愛知
		56		54		62		58		50		60	52
	豊田	東海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(名古屋)		CBCﾃﾚﾋﾞ		中京ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(名古屋)		名古屋ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ愛知
		57		53		55		59		51		61	49
三重	津	東海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(名古屋)		CBCﾃﾚﾋﾞ		中京ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(名古屋)	三重ﾃﾚﾋﾞ	名古屋ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ愛知
		1		3		5		35		9	33	11	25

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル
滋賀	大津		NHK総合（大津）		毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	びわ湖放送	NHK教育（大津）
			28		36		38		40		42	30	46
	彦根		NHK総合（大津）		毎日放送	びわ湖放送	ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（大津）
			52		54	56	58		60		62		50
京都	京都1		NHK総合（京都）	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	京都ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ	奈良ﾃﾚﾋﾞ	読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（京都）
			2	36	4	19	6	34	8	26	10		12
	京都2		NHK総合（京都）	京都ﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（京都）
			2	34	4	21	6		8		10		12
大阪	大阪		NHK総合（大阪）	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	京都ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育（大阪）
			2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
兵庫	神戸		NHK総合（神戸）	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	京都ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育（神戸）
			2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
	姫路		NHK総合（神戸）	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（神戸）
			50	56	54		58		60		62		52
	明石		NHK総合（神戸）	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育（神戸）
			51	55	53	19	57		59		61	30	49
	川西		NHK総合（神戸）	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（神戸）
			29	33	35		37		39		41		31

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル
奈良	奈良		NHK総合（奈良）	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	奈良ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ	奈良ﾃﾚﾋﾞ	読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育（奈良）
			2	36	4	19	6	62	8	55	10		12
和歌山	和歌山1		NHK総合（和歌山）		毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育（和歌山）
			32		42		44		46		48	30	26
	和歌山2		NHK総合（和歌山）		毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育（和歌山）
			50		54		58		60		62	56	52
鳥取	鳥取	日本海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合（鳥取）	NHK教育（鳥取）				山陰中央ﾃﾚﾋﾞ		BSS山陰放送		
		1		3	4				24		22		
島根	松江	日本海ﾃﾚﾋﾞ		山陰中央ﾃﾚﾋﾞ			NHK総合（松江）				BSS山陰放送		NHK教育（松江）
		30		34			6				10		12
	浜田		NHK総合（松江）	日本海ﾃﾚﾋﾞ		BSS山陰放送			山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	NHK教育（松江）			
			2	54		5			58	9			
岡山	岡山	ﾃﾚﾋﾞせとうち		NHK教育（岡山）		NHK総合（岡山）	瀬戸内海放送	OHKﾃﾚﾋﾞ		西日本ﾃﾚﾋﾞ		山陽放送	
		23		3		5	25	35		9		11	

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
広島	広島	TSSﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(広島)	RCC			NHK教育(広島)			広島ﾎｰﾑ		広島ﾃﾚﾋﾞ
		31		3	4			7			35		12
	福山	NHK総合(広島)		広島ﾎｰﾑ		TSSﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(広島)			RCC		広島ﾃﾚﾋﾞ
		1		24		26		7			10		12
	呉	NHK教育(広島)		広島ﾎｰﾑ		広島ﾃﾚﾋﾞ		TSSﾃﾚﾋﾞ		RCC		NHK総合(広島)	
		1		24		5		26		9		11	
山口	山口	NHK教育(山口)				YAB		TYS		NHK総合(山口)		KRY	
		1				52		38		9		11	
	下関	NHK教育(山口)	KBC	TVQ	KRY	YAB		TYS	RKB	NHK総合(山口)	TNC	FBS	NHK教育(山口)
		41	2	23	4	21		33	8	39	10	35	12
	宇部	NHK教育(山口)	KBC			YAB		TYS	RKB	NHK総合(山口)	TNC	KRY	
		14	2			24		44	8	58	10	61	
	岩国	NHK教育(山口)			RCC	TYS		YAB		NHK総合(山口)	南海ﾃﾚﾋﾞ	KRY	広島ﾃﾚﾋﾞ
		1			4	22		28		9	10	11	12
徳島	徳島	四国放送		NHK総合(徳島)	毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(徳島)
		1		3	4		6		8		10		12
香川	高松	瀬戸内海放送		NHK教育(高松)		NHK総合(高松)		OHKﾃﾚﾋﾞ		西日本ﾃﾚﾋﾞ		山陽放送	ﾃﾚﾋﾞせとうち
		33		39		37		31		41		29	19

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
愛媛	松山		NHK教育（松山）		あいﾃﾚﾋﾞ	愛媛朝日ﾃﾚﾋﾞ	NHK総合（松山）		ﾃﾚﾋﾞ愛媛		南海ﾃﾚﾋﾞ		広島ﾎｰﾑ
			2		29	25	6		37		10		35
	新居浜		NHK総合（松山）		NHK教育（松山）	愛媛朝日ﾃﾚﾋﾞ	南海ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ愛媛			あいﾃﾚﾋﾞ	
			2		4	14	6		36			27	
	今治		NHK教育（松山）		あいﾃﾚﾋﾞ	愛媛朝日ﾃﾚﾋﾞ	NHK総合（松山）		ﾃﾚﾋﾞ愛媛		南海ﾃﾚﾋﾞ		広島ﾎｰﾑ
			30		27	14	32		36		34		38
高知	高知				NHK総合（高知）		NHK教育（高知）		高知放送		ﾃﾚﾋﾞ高知		さんさんﾃﾚﾋﾞ
					4		6		8		38		40
福岡	福岡	KBC		NHK総合（福岡）	RKB		NHK教育（福岡）			TNC		TVQ	FBS
		1		3	4		6			9		19	37
	北九州		KBC	TVQ	FBS		NHK総合（北九州）		RKB		TNC		NHK教育（北九州）
			2	23	35		6		8		10		12
	久留米	KBC		NHK総合（福岡）	RKB		NHK教育（福岡）			TNC		TVQ	FBS
		57		46	48		54			60		14	52
	大牟田	KBC	TVQ	NHK総合（福岡）	RKB		NHK教育（福岡）			TNC		FBS	
		58	19	53	61		50			55		43	
佐賀	佐賀	TVQ	STS	NHK教育（佐賀）	NHK総合（佐賀）	RKB	FBS	KBC	TNC			RKK	
		19	36	40	38	48	52	57	60			11	

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
長崎	長崎	NHK 教育 （長崎）		NHK 総合 （長崎）		NBC		KTN		NCC		NIB	
		1		3		5		37		27		25	
	佐世保		NHK 教育 （長崎）		NIB		NCC		NHK 総合 （長崎）		NBC		KTN
			2		17		31		8		10		35
熊本	熊本		NHK 教育 （熊本）	KAB		KKT		TKU		NHK 総合 （熊本）		RKK	
			2	16		22		34		9		11	
大分	大分			NHK 総合 （大分）	あい ﾃﾚﾋﾞ	OBS		TOS	ﾃﾚﾋﾞ 愛媛	OAB	南海 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 （大分）
				3	34	5		36	32	24	10		12
宮崎	宮崎						UMK		NHK 総合 （宮崎）		MRT		NHK 教育 （宮崎）
							35		8		10		12
	延岡		NHK 教育 （宮崎）		NHK 総合 （宮崎）		MRT		UMK				
			2		4		6		39				
鹿児島	鹿児島	MBC		NHK 総合 （鹿児島）		NHK 教育 （鹿児島）		KKB		KTS		KYT	
		1		3		5		32		38		30	
	阿久根		KYT		KKB		KTS		NHK 総合 （鹿児島）		MBC		NHK 教育 （鹿児島）
			30		23		35		8		10		12
沖縄	沖縄		NHK 総合 （沖縄）						沖縄 ﾃﾚﾋﾞ	琉球 朝日 放送	琉球 放送		NHK 教育 （沖縄）
			2						8	28	10		12

局名表示順序表

局名表示設定中は以下の表示順序で変化します。
※局名表示順序表は2005年6月現在のものです。

表示順序	表示局名	放送局名
1		空欄
2	NHK1	NHK総合
3	NHK2	NHK教育
4	HBC	北海道放送
5	STV	札幌テレビ放送
6	HTB	北海道テレビ放送
7	UHB	北海道文化放送
8	TVH	テレビ北海道
9	RAB	青森放送
10	ATV	青森テレビ
11	ABA	青森朝日放送
12	IBC	IBC岩手放送
13	TVI	テレビ岩手
14	MIT	岩手めんこいテレビ
15	IAT	岩手朝日テレビ
16	TBC	東北放送
17	OX	仙台放送
18	MMT	宮城テレビ放送
19	KHB	東日本放送
20	ABS	秋田放送
21	AKT	秋田テレビ
22	AAB	秋田朝日放送
23	YBC	山形放送
24	YTS	山形テレビ
25	TUY	テレビュー山形
26	SAY	さくらんぼﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
27	FTV	福島テレビ
28	FCT	福島中央テレビ
29	KFB	福島放送
30	TUF	テレビュー福島
31	TBS	東京放送
32	NTV	日本テレビ放送網

表示順序	表示局名	放送局名
33	ANB	全国朝日放送
34	CX	フジテレビジョン
35	TX	テレビ東京
36	MX	東京ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
37	GTV	群馬テレビ
38	TTV	とちぎテレビ
39	TVS	テレビ埼玉
40	CTC	千葉テレビ放送
41	TVK	テレビ神奈川
42	BSN	新潟放送
43	NST	新潟総合テレビ
44	TENY	テレビ新潟放送網
45	NT21	新潟テレビ21
46	SBC	信越放送
47	NBS	長野放送
48	TSB	テレビ信州
49	ABN	長野朝日放送
50	YBS	山梨放送
51	UTY	テレビ山梨
52	SBS	静岡放送
53	SUT	テレビ静岡
54	SATV	静岡朝日テレビ
55	SDT	静岡第一テレビ
56	KNB	北日本放送
57	BBT	富山テレビ放送
58	TUT	チューリップテレビ
59	MRO	北陸放送
60	ITC	石川テレビ放送
61	KTK	テレビ金沢
62	HAB	北陸朝日放送
63	FBC	福井放送
64	FTB	福井ﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ放送

局名表示順序表

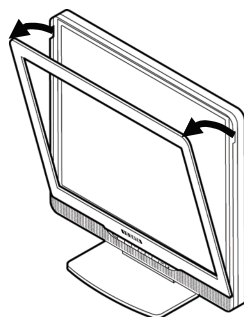
表示順序	表示局名	放送局名
65	CBC	中部日本放送
66	THK	東海テレビ放送
67	NBN	名古屋テレビ放送
68	CTV	中京テレビ放送
69	TVA	テレビ愛知
70	GBS	岐阜放送
71	MTV	三重テレビ放送
72	BBC	びわ湖放送
73	KBS	京都放送
74	MBS	毎日放送
75	ABC	朝日放送
76	YTV	讀賣テレビ放送
77	KTV	関西テレビ放送
78	TVO	テレビ大阪
79	TVN	奈良テレビ放送
80	SUN	サンテレビジョン
81	WTV	テレビ和歌山
82	BSS	山陰放送
83	NKT	日本海ﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ放送
84	TSK	山陰中央ﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ放送
85	RSK	山陽放送
86	OHK	岡山放送
87	TSC	テレビせとうち
88	RCC	中国放送
89	HTV	広島テレビ放送
90	HOME	広島ホームテレビ
91	TSS	テレビ新広島
92	KRY	山口放送
93	TYS	テレビ山口
94	YAB	山口朝日放送
95	JRT	四国放送
96	RNC	西日本放送
97	KSB	瀬戸内海放送
98	RNB	南海放送

表示順序	表示局名	放送局名
99	EBC	愛媛放送
100	ITV	伊予テレビ
101	EAT	愛媛朝日テレビ
102	RKC	高知放送
103	KUTV	テレビ高知
104	KSS	高知さんさんテレビ
105	RKB	RKB毎日放送
106	KBC	九州朝日放送
107	TNC	テレビ西日本
108	FBS	福岡放送
109	TVQ	TXN九州
110	STS	サガテレビ
111	NBC	長崎放送
112	KTN	テレビ長崎
113	NCC	長崎文化放送
114	NIB	長崎国際テレビ
115	RKK	熊本放送
116	TKU	テレビ熊本
117	KKT	熊本県民テレビ
118	KAB	熊本朝日放送
119	OBS	大分放送
120	TOS	テレビ大分
121	OAB	大分朝日放送
122	MRT	宮崎放送
123	UMK	テレビ宮崎
124	MBC	南日本放送
125	KTS	鹿児島テレビ放送
126	KKB	鹿児島放送
127	KYT	鹿児島讀賣テレビ
128	RBC	琉球放送
129	OTV	沖縄テレビ放送
130	QAB	琉球朝日放送
131	UAIR	放送大学
132	CATV	ケーブルテレビ

保護フィルター（別売）について

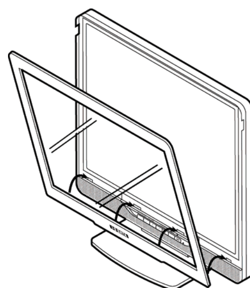
液晶保護フィルターをオプションとして販売しております。
保護フィルターは液晶パネル面を衝撃や汚れから保護します。
　対応製品（詳しい情報は弊社ホームページをご覧ください。）
　　・PFL-172C,PFL-175C(TV175CBR用)
　　・PFL-192C,PFL-195C(TV195CBR用)

●交換方法



1　フロントフレームを取り外します。

フロントフレーム上部（両脇）のへこみを手前にひいて取り外します。



2　別売の保護フィルターを取り付けます。

保護フィルターの下部のツメをディスプレイ画面下部の凹部（4カ所）にあわせて取り付けます。フロントフレームを本体に再度取り付ける場合は、フロントフレームのツメを同様に合わせて取り付けます。
※詳しい取り付け方法は、保護フィルターの取扱説明をご覧ください。



注意

- フロントフレーム下部の凸部分を液晶表面にぶつけないように注意してください。
- フロントフレームは磁石で固定されます。磁石部分に磁気記録媒体（キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカード・フロッピーディスク等）を近づけないでください。記録データが消える場合があります。
- フロントフレームは長期間壁などに立て掛けておくと、ソリが発生する恐れがあります。保管時はできるだけ平らな所に置いてください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1 **まず、弊社ホームページをご確認ください。**

【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/ ― 製品Q&A, Newsなど

2 **それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。**

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター

電話：　本社…**076-260-3633**　東京…**03-3254-1092**
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**

インターネット：　http://www.iodata.jp/support/



お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名。
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
3. ご使用のOS。
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
※ハードウェア保証書に記載された保証期間にかかわらず、パネル、バックライトは１年保証となっておりますのであらかじめご了承ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号, ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

●修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各１部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に１台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, iMac, iBook, FireWire, Power Mac, Mac, Mac OS, Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

LCD-TV175CBR/TV195CBR 取扱説明書　2006.06.26
発 行　株式会社アイ･オー･データ機器
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地